

# 三田市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査 結果概要

## 【保護者調査（就学前児童・小学生）】

### 1. 調査対象及び調査方法

#### ■調査対象

	配布数	有効回収数	有効回収率 (%)
就学前児童保護者	1,500	895 (435)	59.7 (29.0)
小学生保護者	1,000	564 (300)	56.4 (30.0)

※（ ）はWEB回答の数値であり内数である。

#### ■調査方法

- ・ アンケート用紙による郵送回答又はWEB回答

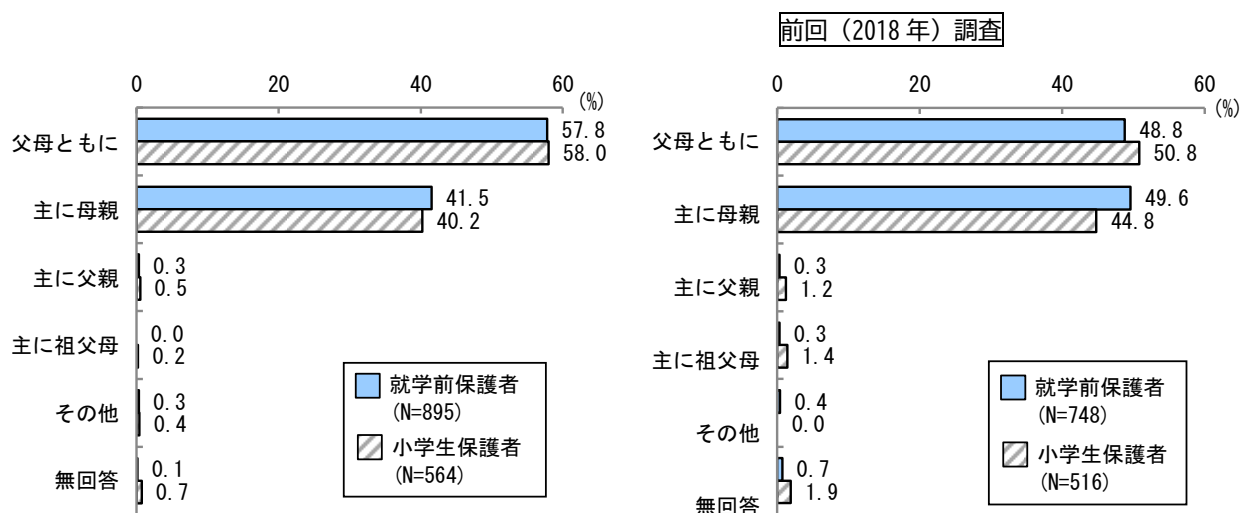
### 2. 主な調査結果

#### 家庭の状況

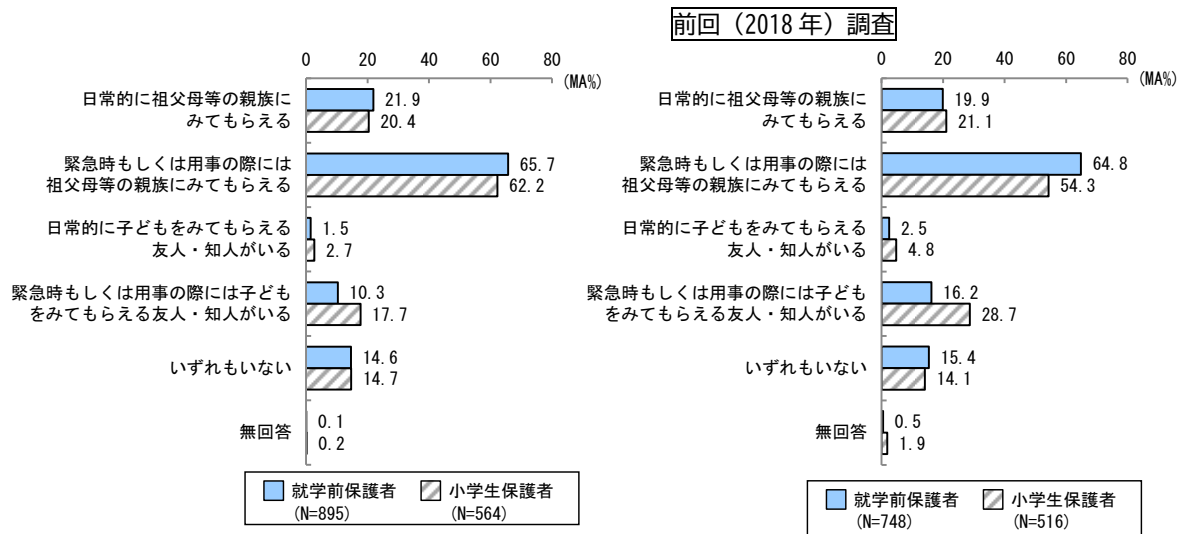
#### (1) 子育ての担い手や子どもをみてもらえる親族・知人

- 家庭での子育ての主な担い手は、就学前児童保護者（以下、「就学前」）と小学生保護者（以下、「小学生」）のいずれも「父母ともに」が過半数を占めています。（■図表 1-1）
- 日頃子どもをみてもらえる親族・知人は、就学前・小学生のいずれも「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も多くなっています。「いずれもない」は就学前 14.6%、小学生 14.7%となっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が減少しています。（■図表 1-2）

■図表1-1 家庭で宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。



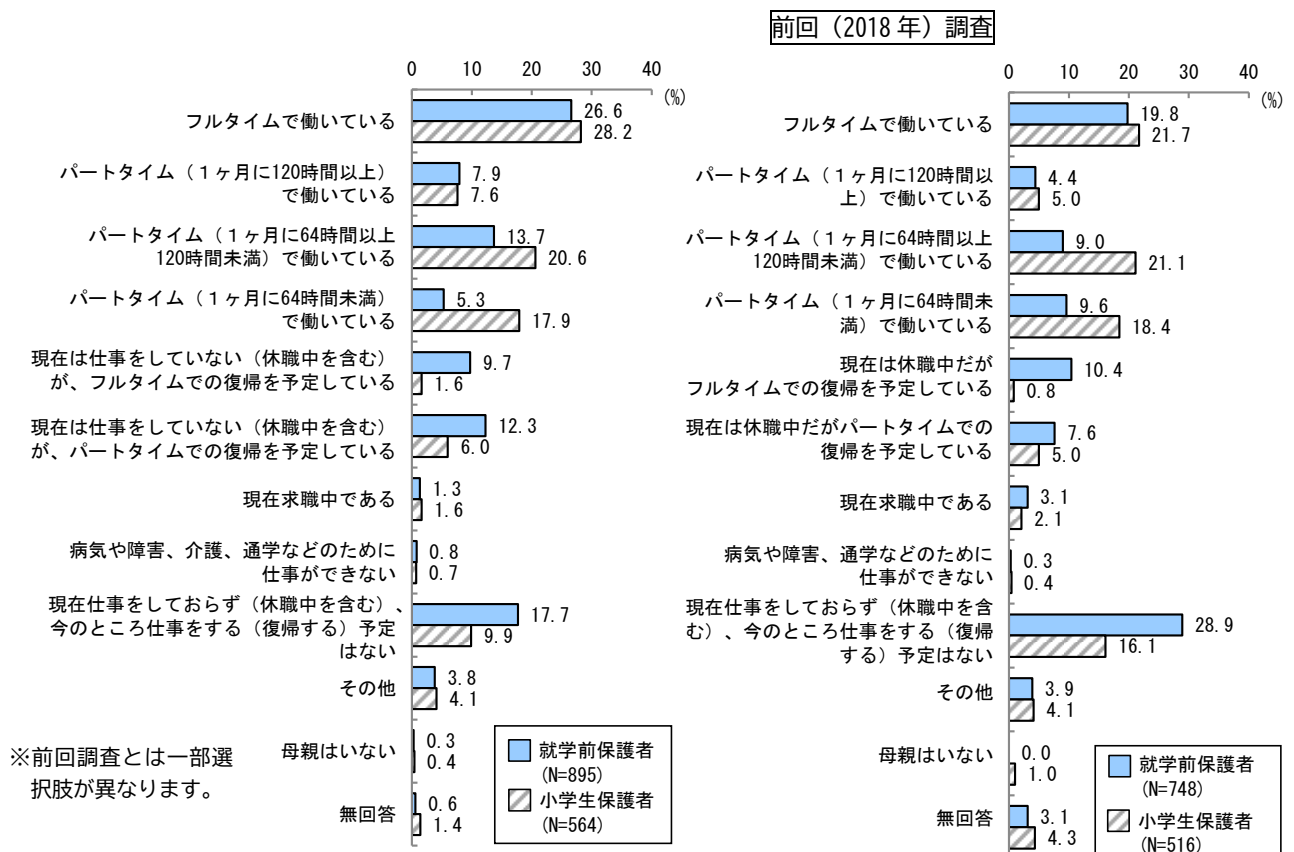
■図表1-2 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。



(2) 親の就労状況

●母親の就労状況は、就学前・小学生のいずれも「フルタイムで働いている」が最も多く、次いで、就学前では「現在仕事をしておらず（休職中を含む）、今のところ仕事をする（復帰する）予定はない」、小学生では「パートタイム（1ヶ月に64時間以上120時間未満）で働いている」となっています。前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」が増加し、「現在仕事をしておらず（休職中を含む）、今のところ仕事をする（復帰する）予定はない」が減少しています。（■図表2-1）

■図表2-1 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者としての就労を含む）についてお答えください。



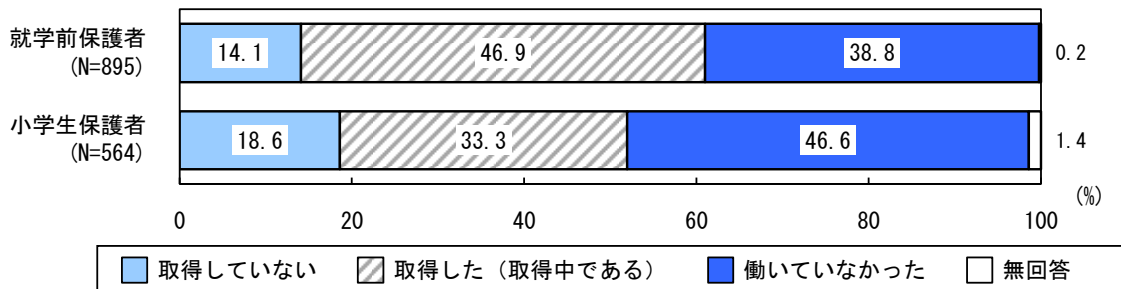
※前回調査とは一部選択肢が異なります。

### (3) 育児休業制度について

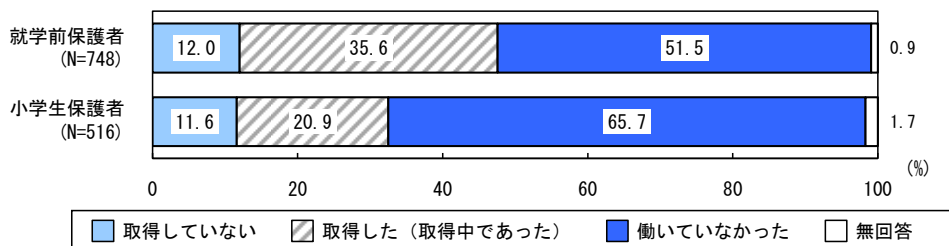
- 育児休業については、母親は就学前で 46.9%、小学生で 33.3%が取得しています。父親については、就学前 12.5%、小学生 4.1%が取得しています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも、母親・父親とも「取得した（取得中である）」が増加しています。（■図表 3-1）
- 育児休業取得後の職場復帰について、就学前・小学生のいずれも、母親・父親とも「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も多くなっています。（■図表 3-2）

■図表3-1 宛名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。母親と父親のそれぞれについてお答えください。

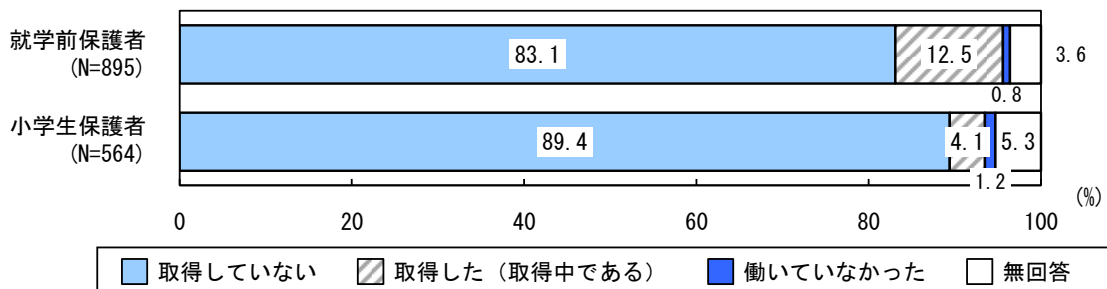
#### 《母親》



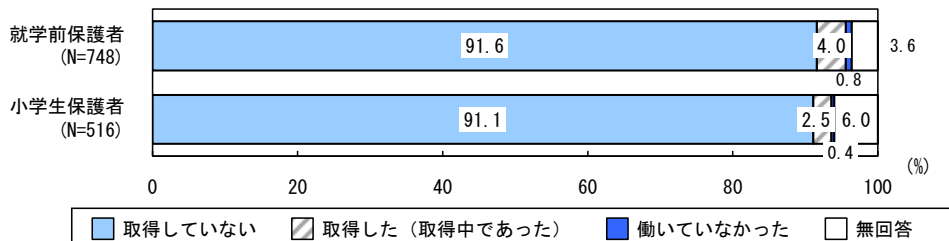
#### 前回 (2018年) 調査



#### 《父親》

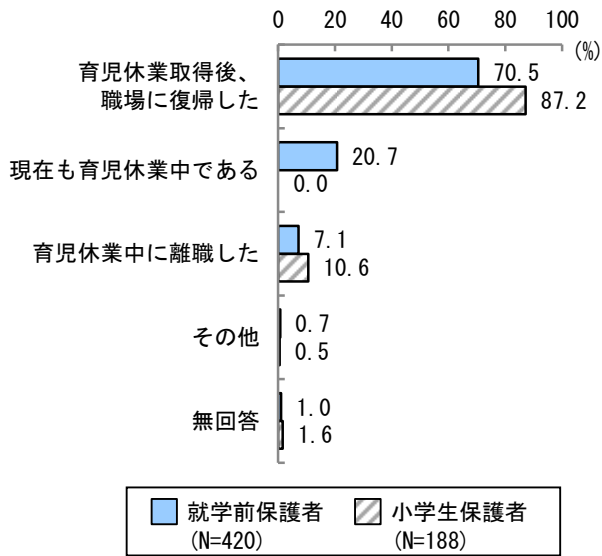


#### 前回 (2018年) 調査

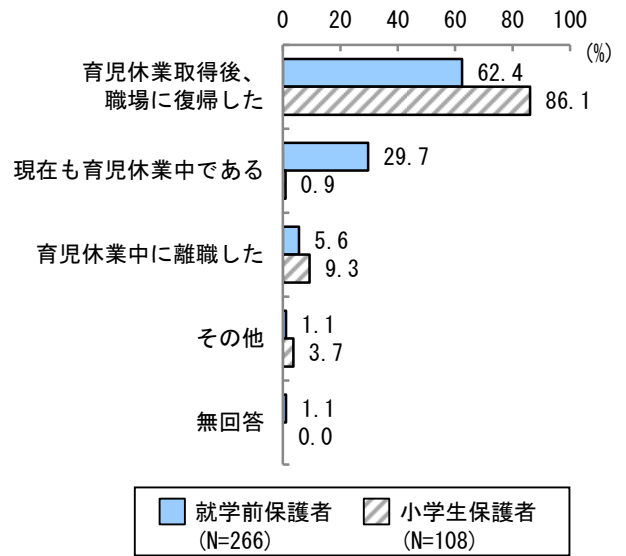


■図表3-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

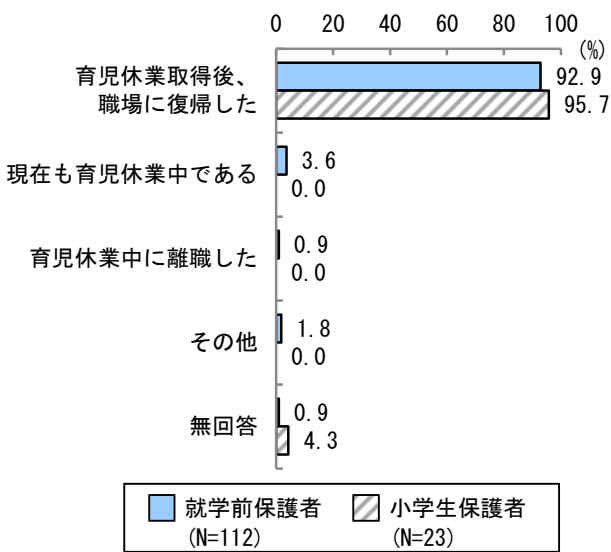
《母親》



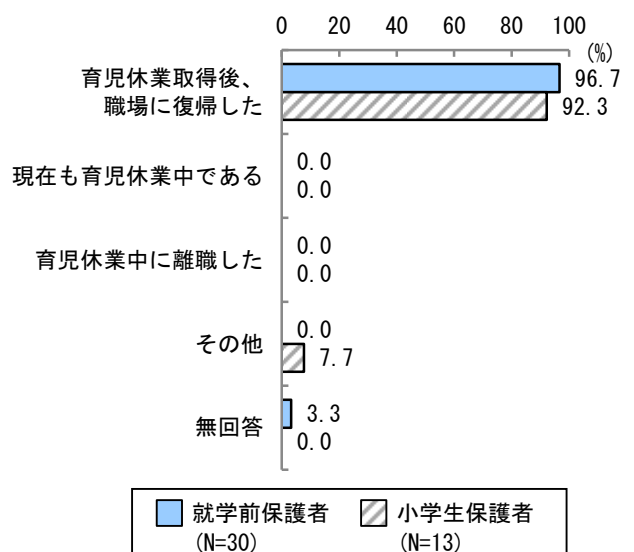
前回 (2018年) 調査



《父親》



前回 (2018年) 調査

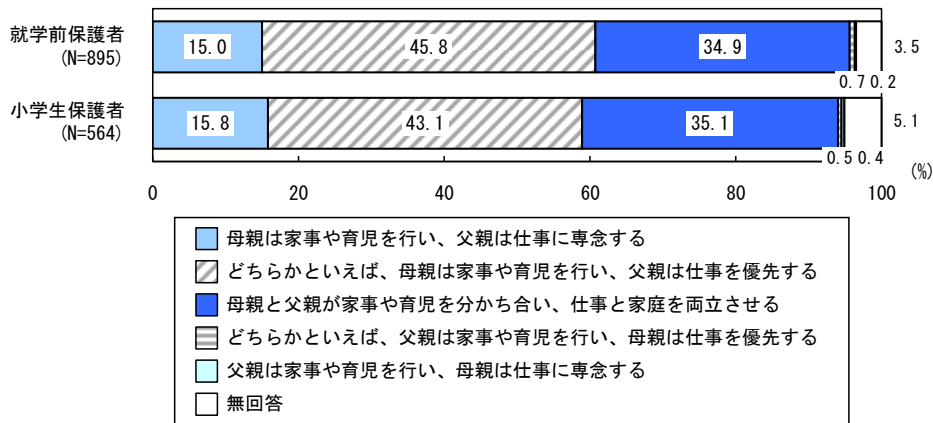


#### (4) 家事や育児に対する母親と父親の望ましいかかわり方

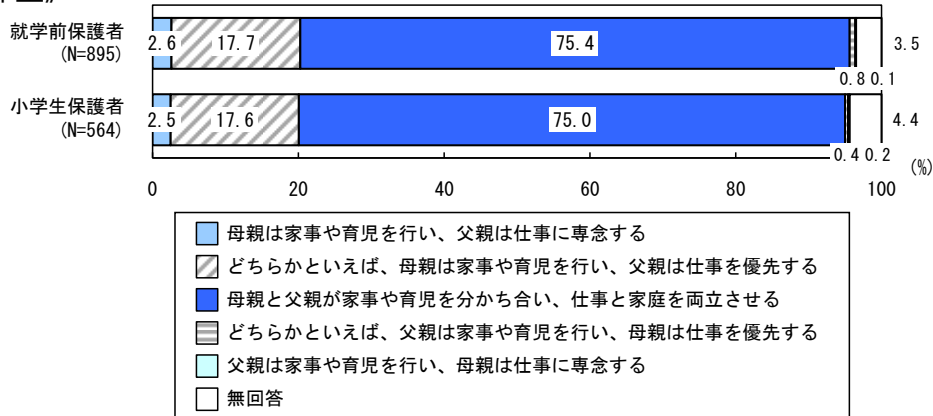
● 家事や育児に対する母親と父親のかかわり方について、就学前・小学生のいずれも、現在の状況は「どちらかといえば、母親は家事や育児を行い、父親は仕事を優先する」が4割台、これからの希望は「母親と父親が家事や育児を分かち合い、仕事と家庭を両立させる」が7割台で最も多くなっています。これからの希望を前回調査と比較すると、設問形式が異なるものの、就学前・小学生のいずれも「どちらかといえば、母親は家事や育児を行い、父親は仕事を優先する」が減少し、「母親と父親が家事や育児を分かち合い、仕事と家庭を両立させる」が増加しています。(■図表4-1)

■図表4-1 家事や育児に対して母親と父親はどのようにかかわるのが望ましいと思いますか。

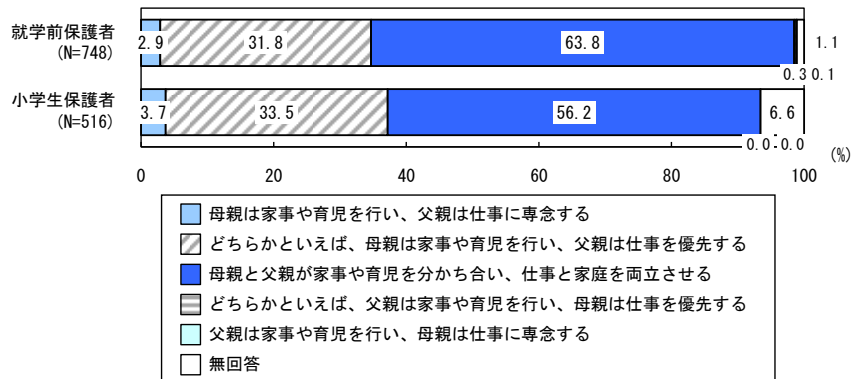
##### 《現在の状況》



##### 《これからの希望》



##### 前回 (2018年) 調査

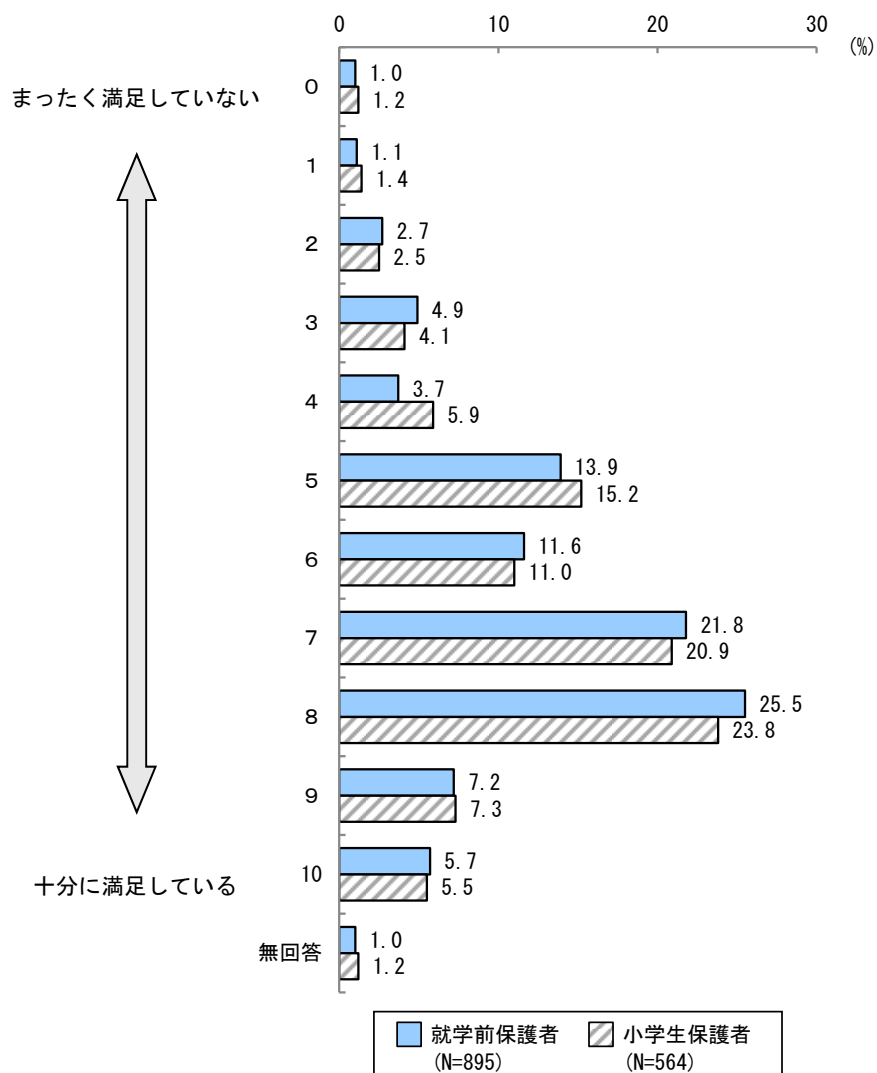


※前回調査では、今回調査のように現在の状況とこれからの希望の2つに分けず、「お考えに近いものをお答えください」という設問で調査しています。

## 生活満足度

- 最近の生活の満足度については、就学前・小学生のいずれも「8」が最も多くなっています。また、『7以上』で過半数を占めています。（■図表 1-1）

■図表1-1 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。



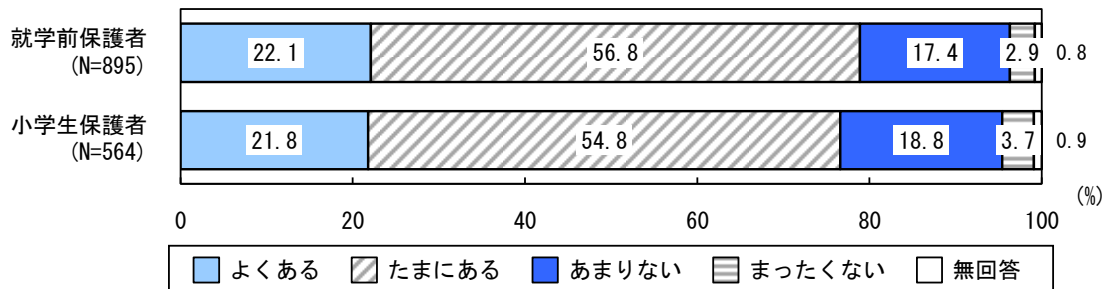
# 子育てについて感じること

## (1) 子育てをする上で感じている気持ち

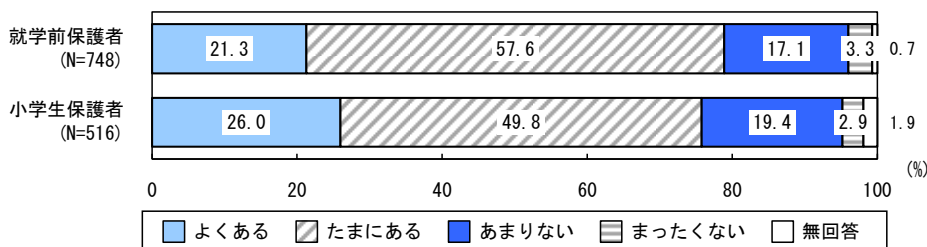
- 次にあげる①～⑤の項目について、「よくある」「たまにある」を合わせた『ある』は、いずれも過半数を占めています。
- “②子育ては大変で、負担を感じる”について、近所の人との付き合いの程度別でみると、就学前・小学生のいずれも、近所の人との付き合いが希薄になるにつれ、『ある』が多くなる傾向にあります。また、赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人の有無別でみると、赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人がない／いなかった人で、「よくある」が多くなっています。
- “③子育てを楽しめている”について、近所の人との付き合いの程度別でみると、就学前・小学生のいずれも近所の人との付き合いがほとんどない人で、「よくある」が少なくなっています。また、赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人の有無別でみると、赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人がある／いた人で、「よくある」が多くなっています。(■図表 1-1)

■図表1-1 次にあげる①～⑤の項目について、子育てをする上で、あなたはどのように感じますか。

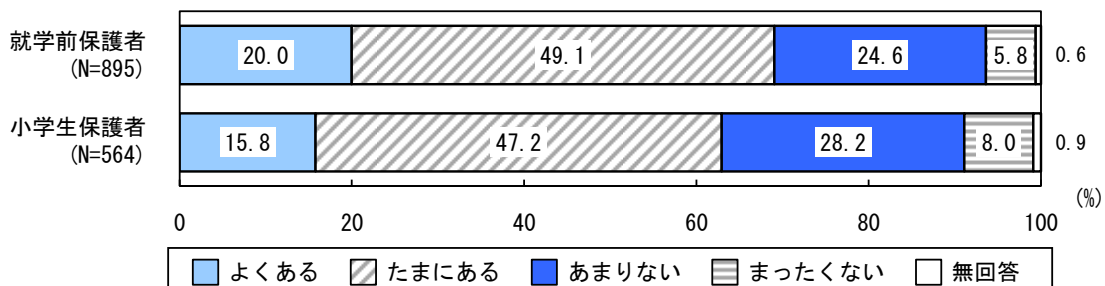
### ①自分の子育てがこれでよいのか不安になる



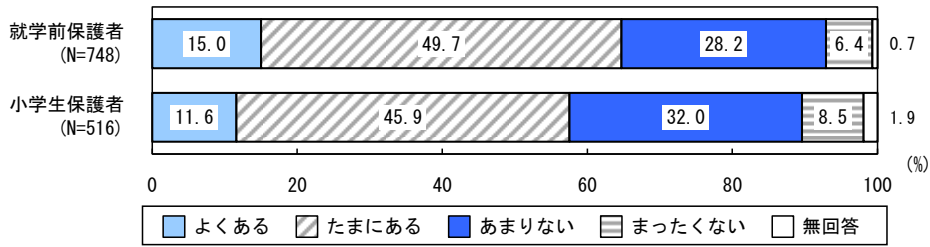
### 前回 (2018年) 調査



### ②子育ては大変で、負担を感じる

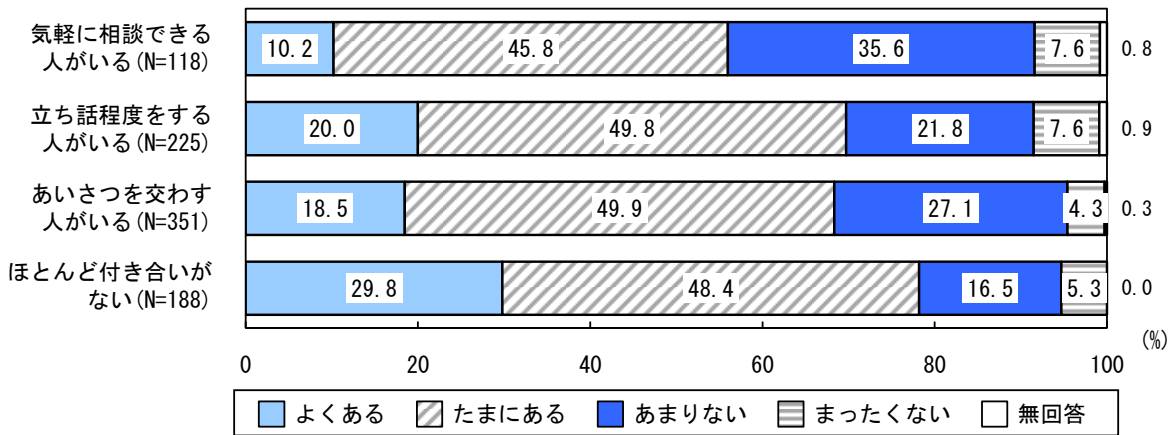


前回 (2018年) 調査

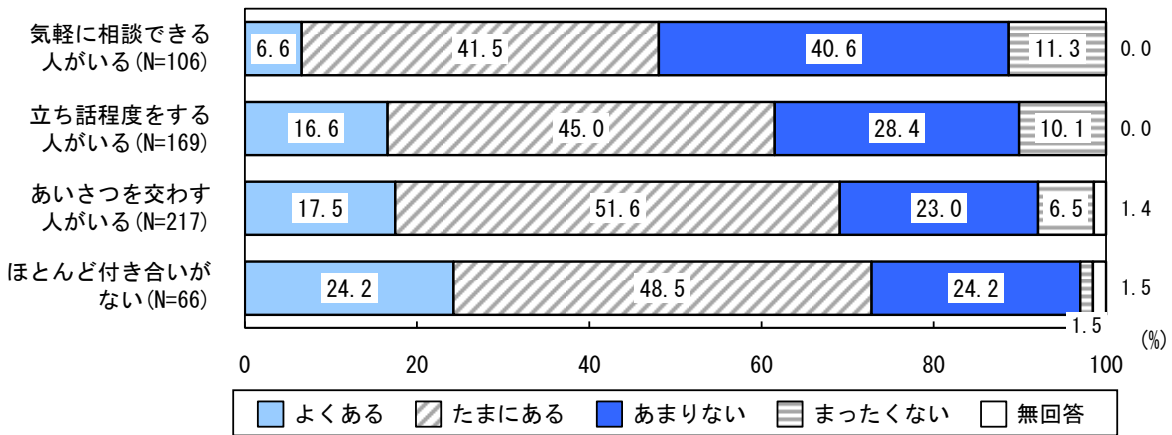


《近所の人とのお付き合いの程度別 子育てに負担を感じているか》

就学前

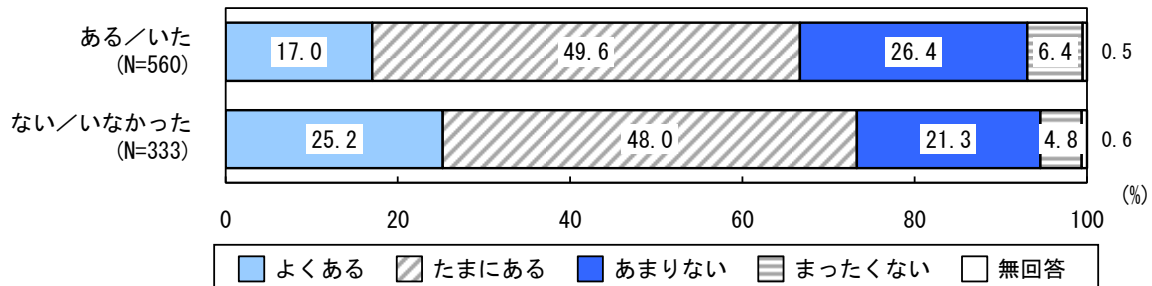


小学生

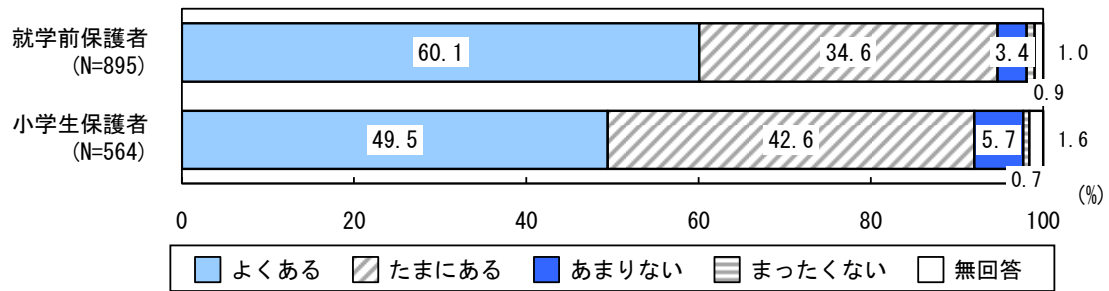


《赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人の有無別 子育てに負担を感じているか》

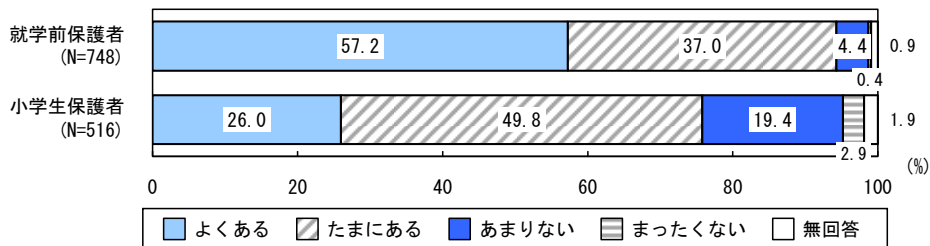
就学前



### ③子育てを楽しめている

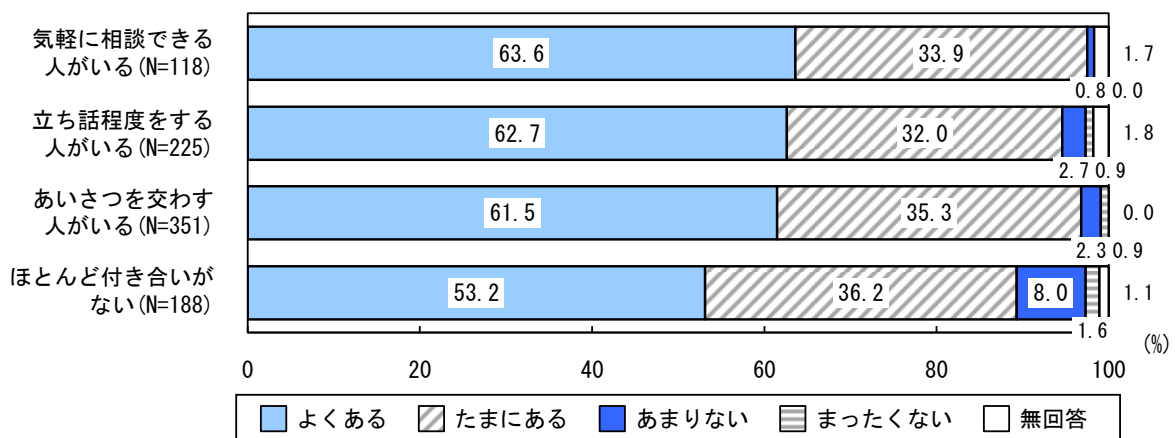


#### 前回 (2018年) 調査

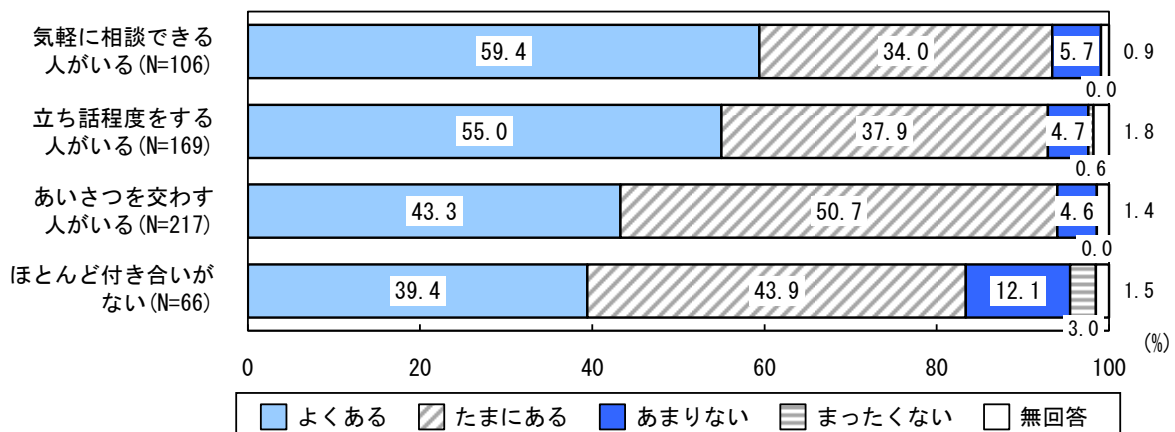


### 《家の近所の人とのお付き合いの程度別 子育てを楽しめているか》

#### 就学前

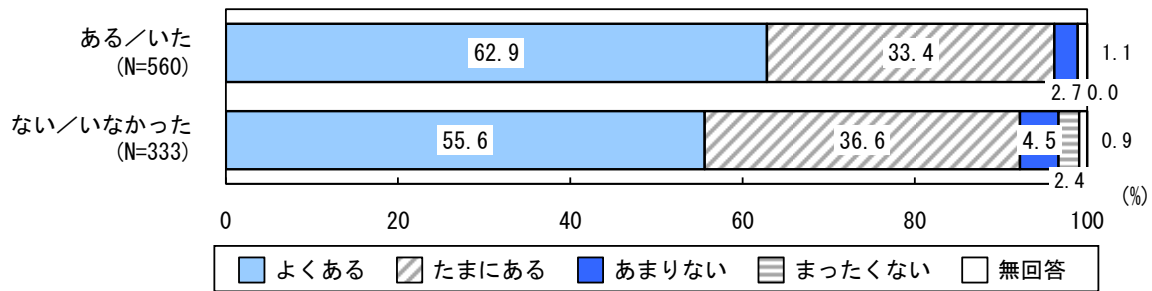


#### 小学生

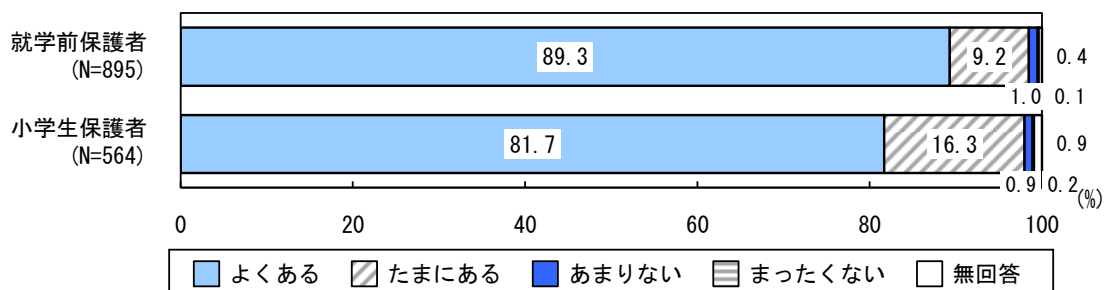


《赤ちゃんのお世話経験・子育てしている身近な親族や友人の有無別 子育てを楽しめているか》

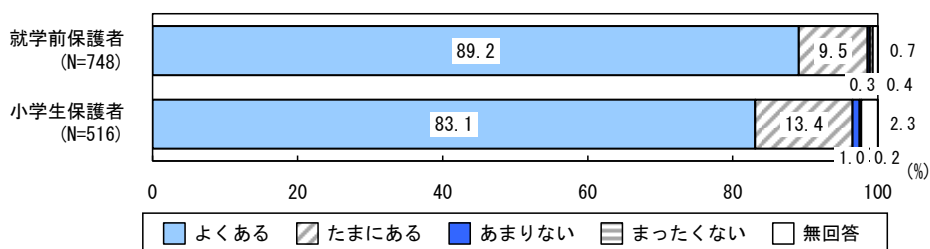
就学前



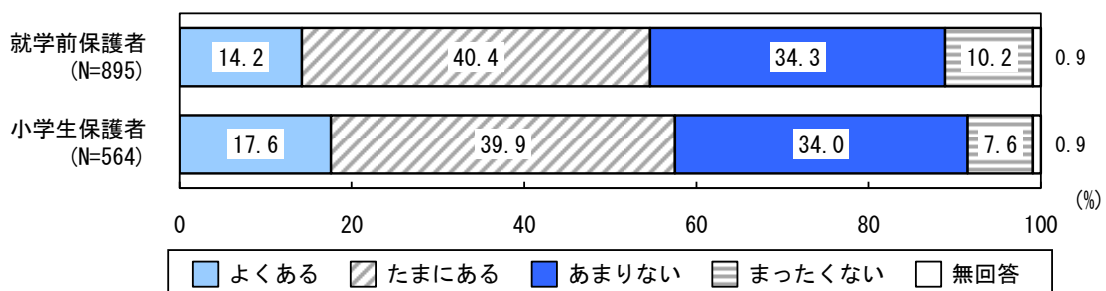
④子どもをもてたことに喜びを感じる



前回 (2018年) 調査



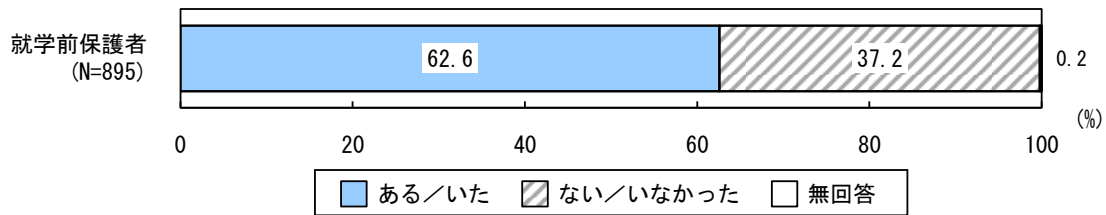
⑤子育てが地域で支えられていると感じる



(2) 赤ちゃんを世話した経験などの有無

● 赤ちゃんのお世話をしたことがあったり、身近に親族や友人など子育てをしている方がいたりしたかについては、「ある/いた」が 62.6%、「ない/いなかった」が 37.2%となっています。(■図表 2-1)

■図表2-1 はじめてのお子さんが生まれる前に、赤ちゃんのお世話をしたことがあったり、身近に親族や友人など子育てをしている方がいたりしましたか。【就学前のみ】

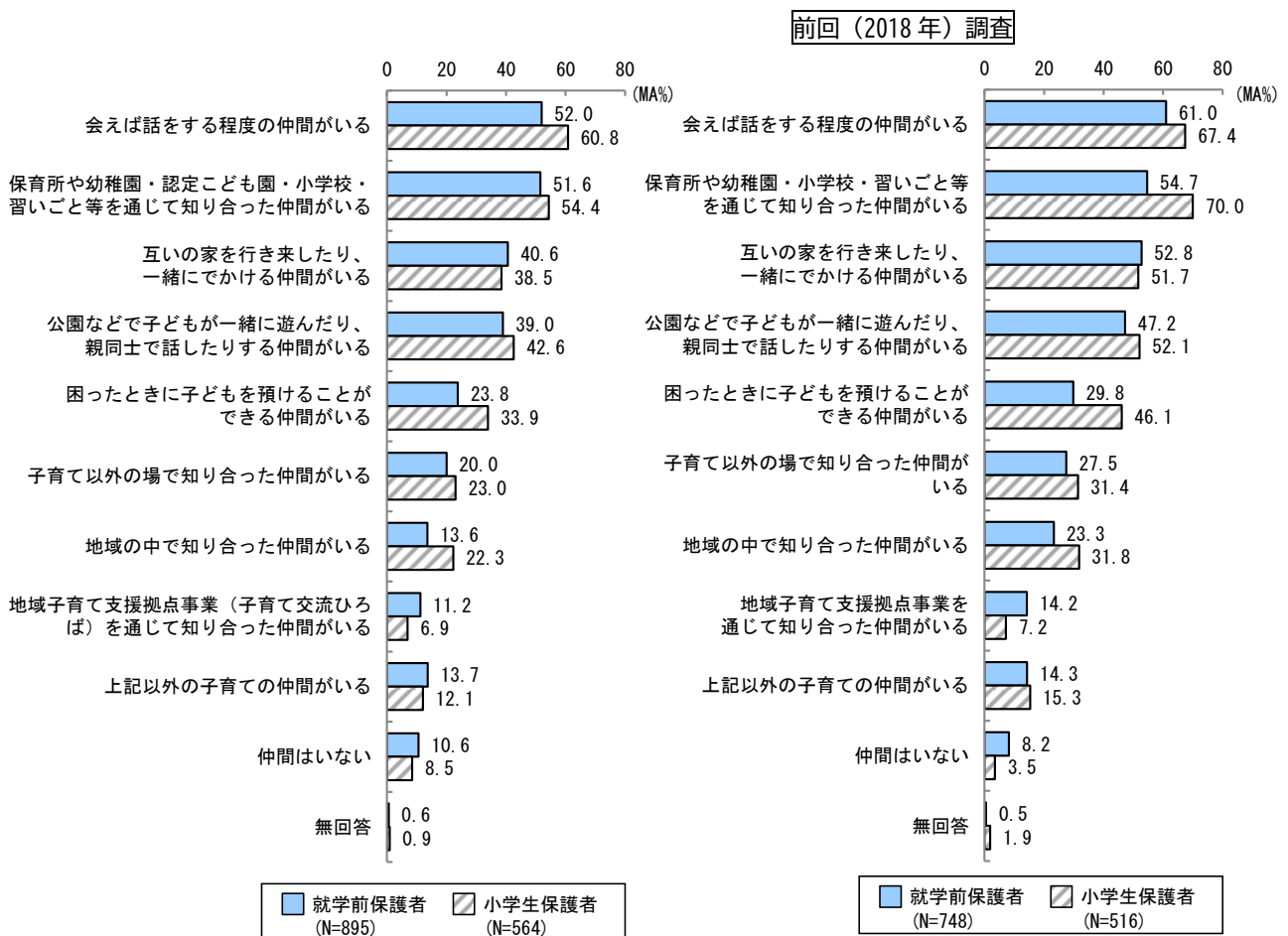


## 人間関係、地域とのかかわり

### (1) 子育ての仲間の有無・つながり

● 子育ての仲間については、「会えば話をする程度の仲間がいる」が就学前 52.0%、小学生 60.8%で最も多く、「仲間はいない」が就学前 10.6%、小学生 8.5%となっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「仲間はいない」が増加し、それ以外の項目については減少しています。(■図表 1-1)

■図表1-1 あなたには、子育ての仲間がいますか。

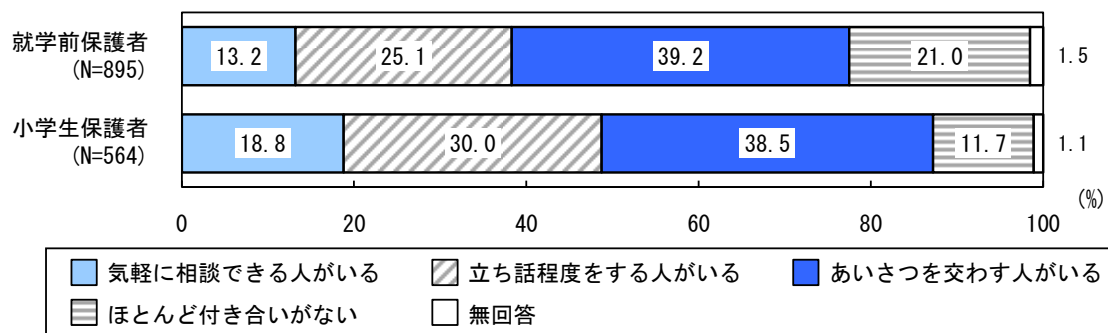


※前回調査とは一部選択肢が異なります。

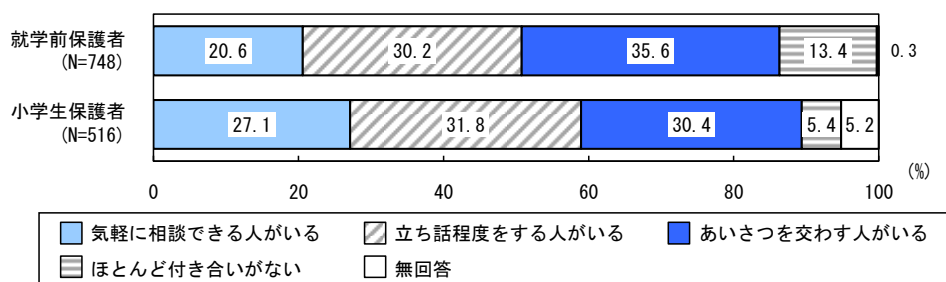
## (2) 地域とのつながりについて

- 小学生の方が、就学前より近所の人との付き合いのある人が多くなっています。「ほとんど付き合いがない」は就学前 21.0%、小学生 11.7%となっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「気軽に相談できる人がいる」が減少し、「ほとんど付き合いがない」が増加しています。(■図表 2-1)
- 小学生の方が就学前より地域の子もたちとの交流や活動に参加している人が多くなっています。「まったくしていない」は就学前 34.9%、小学生 22.0%となっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも参加している人が減少しています。(■図表 2-2)
- 地域とのつながりについては、全体的に就学前より小学生の方が、つながりができたと思う回答が多くなっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「そう思う」が減少し、「そう思わない」が増加しています。(■図表 2-3)
- 子育てに関して地域の人に望むことについては、就学前では「子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけたりしてほしい」、小学生では「子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意してほしい」が最も多くなっています。(■図表 2-4)

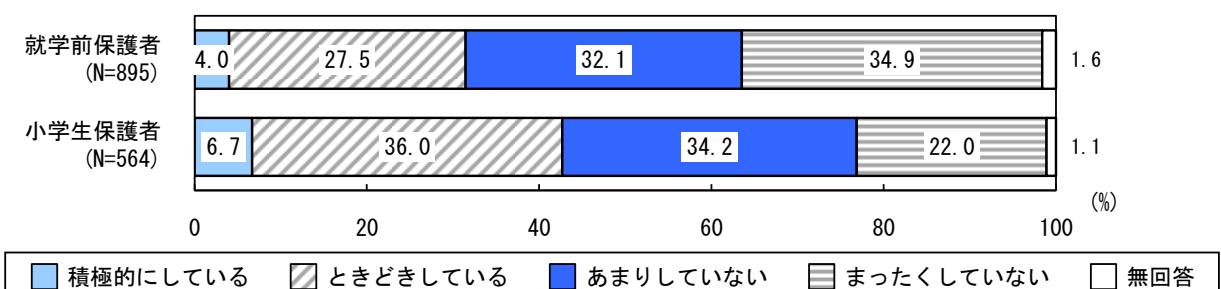
■図表2-1 家の近所の人との程度のお付き合いをしていますか。



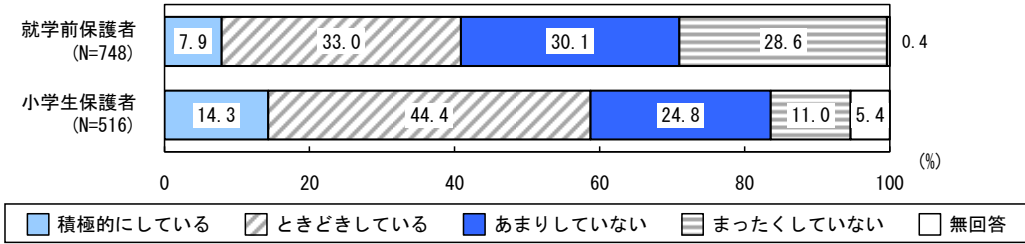
### 前回 (2018年) 調査



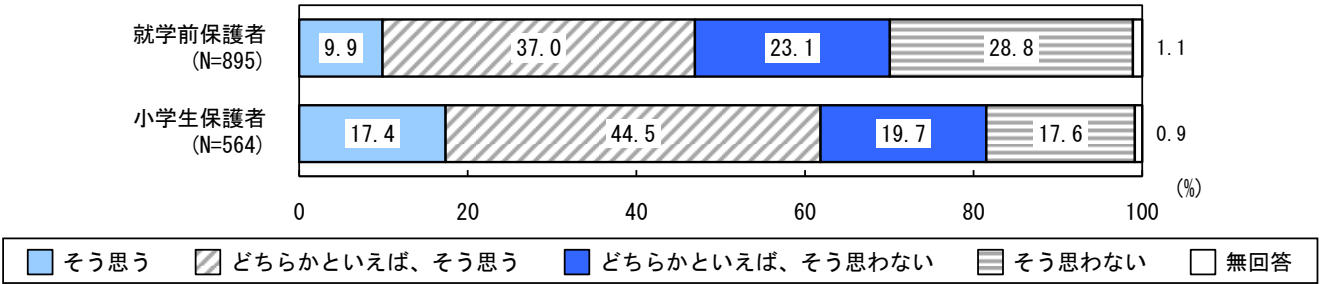
■図表2-2 あなたは、地域の子もたちとの交流や活動に参加していますか。



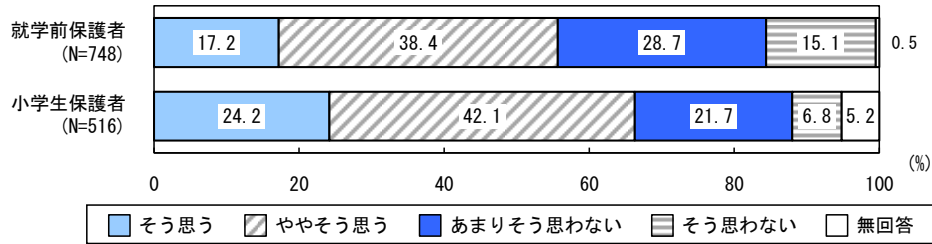
前回 (2018年) 調査



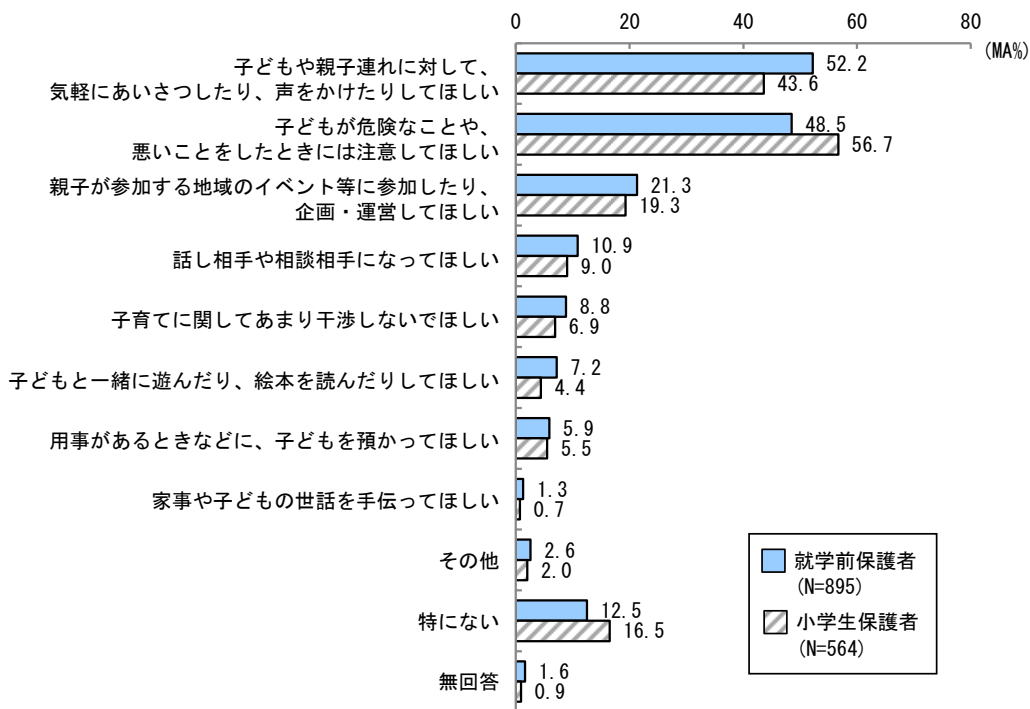
■図表2-3 子育てをしていて、地域とのつながりができたと思うことはありましたか。



前回 (2018年) 調査



■図表2-4 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。

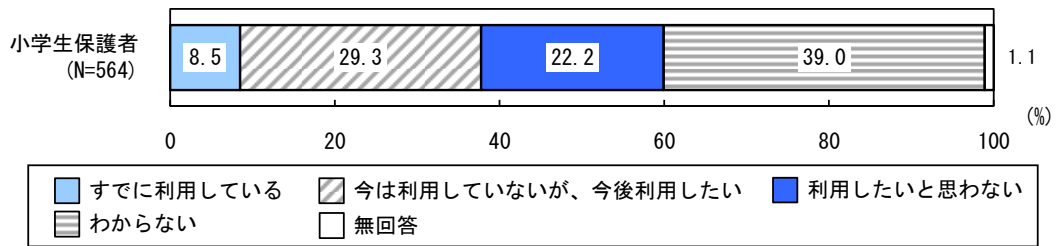


※回答制限数以上の回答も有効として集計

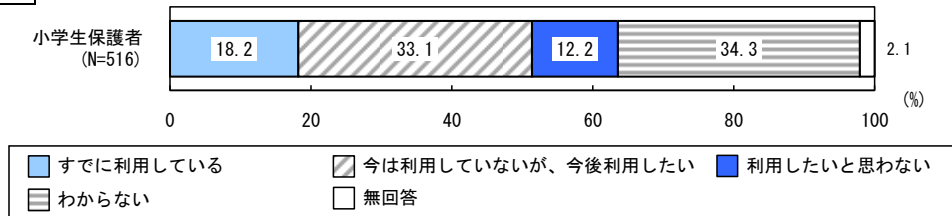
### (3) 放課後子ども教室の利用意向

- 放課後子ども教室については、「すでに利用している」が8.5%、「今は利用していないが、今後利用したい」が29.3%となっています。前回調査と比較すると、「すでに利用している」「今は利用していないが、今後利用したい」が減少しています。(■図表3-1)

■図表3-1 三田市では、放課後や週末に子ども同士、子どもと大人の交流の機会をもうけ、体験及び学習活動を行う「放課後子ども教室」など、地域住民が主体となった活動が実施されていますが、宛名のお子さんに利用させたいと思いますか。【小学生のみ】



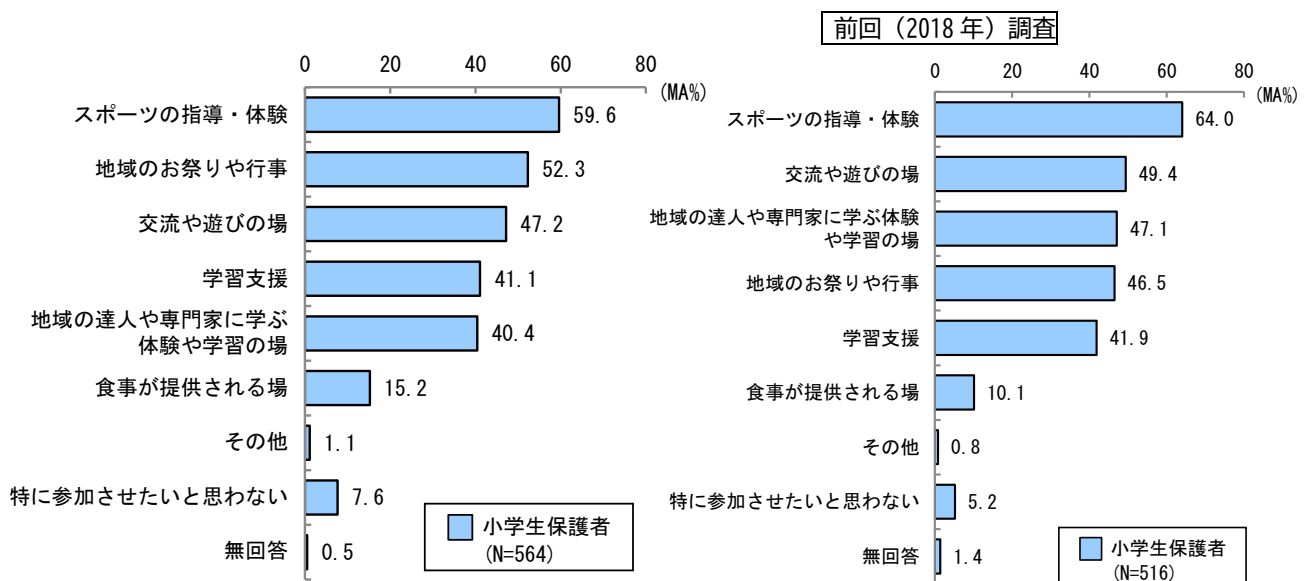
#### 前回 (2018年) 調査



### (4) 放課後や週末に、子どもに参加させたい地域の活動

- 放課後や週末に、子どもに参加させたい地域の活動については、「スポーツの指導・体験」「地域のお祭りや行事」が過半数を占めています。また、「交流や遊びの場」「学習支援」「地域の達人や専門家に学ぶ体験や学習の場」は4割台となっています。前回調査と比較すると、「地域のお祭りや行事」「食事が提供される場」が増加しています。(■図表4-1)

■図表4-1 今後、放課後や週末に、地域にあれば子どもに参加させたいと思う活動はありますか。【小学生のみ】

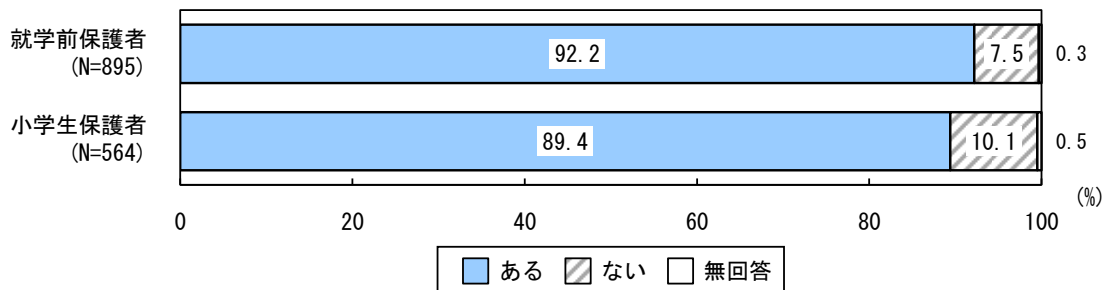


## 子育ての困りごと、相談相手

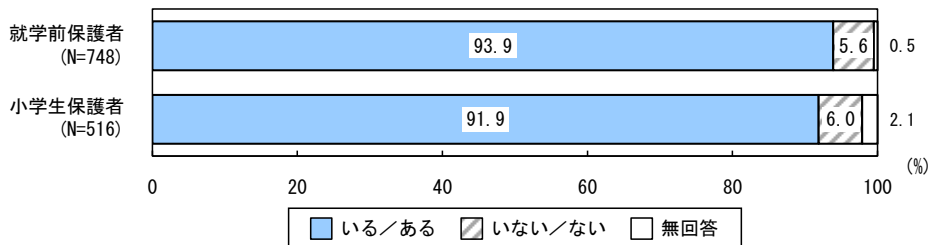
### (1) 相談の状況

- 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無は、就学前・小学生のいずれも約9割が「ある」と回答しています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「ない」が増加しています。(■図表 1-1)
- 気軽に相談できる相手や相談先は、就学前・小学生のいずれも「配偶者(パートナー)」が最も多く、次いで、「祖父母等の親族」「友人や知人(近所の人を除く)」となっています。前回調査と比較すると、一部選択肢が異なるものの、就学前・小学生のいずれも「友人や知人(近所の人を除く)」が減少しています。(■図表 1-2)

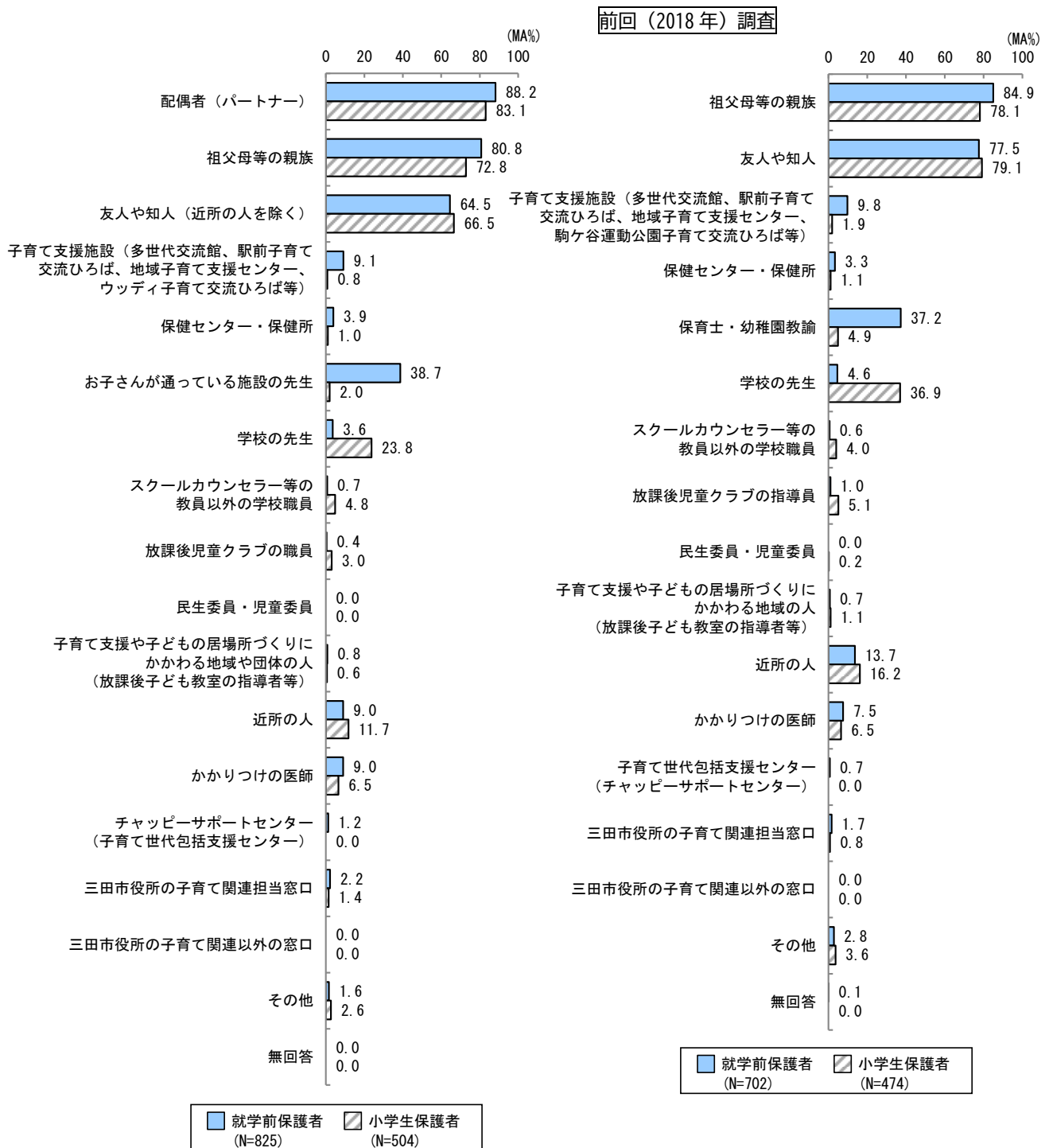
■図表1-1 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。



#### 前回(2018年)調査



■図表1-2 気軽に「相談できる相手や相談先」についてもお答えください。



※「お子さんが通っている施設の先生」…小学生保護者調査では、「お子さんが通っていた就学前施設の先生」  
 ※前回調査とは一部選択肢が異なります。

(2) 子育てに関する困りごとや希望する相談先と相談方法について

- 子育てに関して悩んでいることや気になることについては、就学前で「子どもの健康」「子どもの発育や発達」、小学生で「子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）」「子どもの教育（不登校等を含む）」が4割を超えています。前回調査と比較すると、「子どもの発育や発達」が、就学前では最上位となり、小学生では順位に変動はないものの、5.7%増加しています。（■図表 2-1）
- 困りごとの相談経験については、「ない」が就学前で52.6%、小学生で64.2%となっています。（■図表 2-2）
- 相談したことがない理由については、いずれの調査も「相談するほどのことでもないと思うから」が7割を超えて最も多くなっています。（■図表 2-3）
- 相談しやすい相談先については、就学前で「認定こども園や保育園・幼稚園など、身近な場所や現在利用している施設での相談」が48.0%、小学生で「インターネットやSNS、メールでの相談」が36.3%と最も多くなっています。次いで、就学前で「インターネットやSNS、メールでの相談」が31.2%、小学生で「子育てに関する情報の取得や相談ができるスマートフォンのアプリ」が32.4%となっています。（■図表 2-4）

■図表2-1 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。（上位10項目）

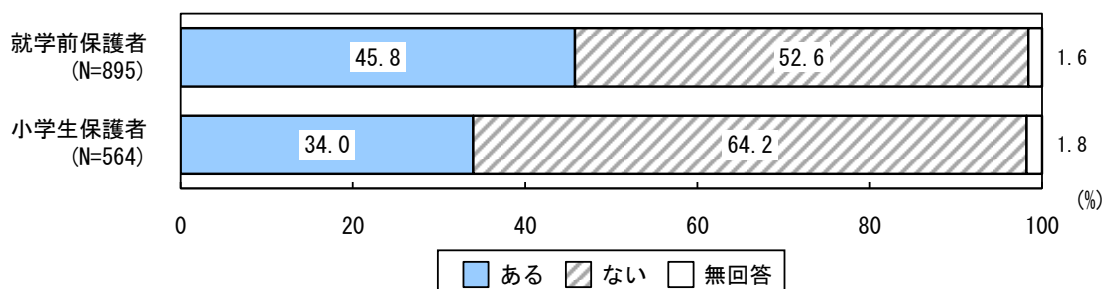
（単位：MA%）

	就学前保護者				小学生保護者			
	今回（2023年）調査 (N=895)		前回（2018年）調査 (N=748)		今回（2023年）調査 (N=564)		前回（2018年）調査 (N=516)	
第1位	子どもの健康／子どもの発育や発達	42.6	子どもの教育	49.5	子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）	46.1	子どもの教育	53.1
第2位			子どもの健康	47.6	子どもの教育（不登校等を含む）	40.4	子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）	45.3
第3位	子どもの食事や栄養	39.4	子どもの食事や栄養	46.8	子どもの健康	33.5	子どもの健康	38.2
第4位	子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）	31.5	子どもの発育や発達	42.4	子どもの発育や発達	32.3	子どもの発育や発達／子育てに要する経済的な負担が大きい	26.6
第5位	子育てに要する経済的な負担が大きい	29.1	子どもの友だち付き合い（いじめ等を含む）	34.5	子育てに要する経済的な負担が大きい	31.2		
第6位	子どもの教育（不登校等を含む）	28.7	自分の自由な時間がもてない	29.4	子どもの食事や栄養	26.1	子どもの食事や栄養	23.1
第7位	自分の自由な時間がもてない	25.0	子育てに要する経済的な負担が大きい	26.2	子どもの安全な遊び場などの環境	19.1	子どもの安全な遊び場などの生活環境	20.7
第8位	子育てによる身体の疲れが大きい	22.9	子育てによる身体の疲れが大きい	22.2	自分の自由な時間がもてない	16.5	子育て中の保護者同士の付き合い	14.7
第9位	子どもの安全な遊び場などの環境	18.4	子どもの安全な遊び場などの生活環境	16.6	子どもとかわる余裕や時間がない	16.1	子どもとかわる余裕や時間がない	13.8
第10位	子どもとかわる余裕や時間がない	18.0	子育て中の保護者同士の付き合い	15.5	子育てによる身体の疲れが大きい	13.1	自分の自由な時間がもてない	12.6

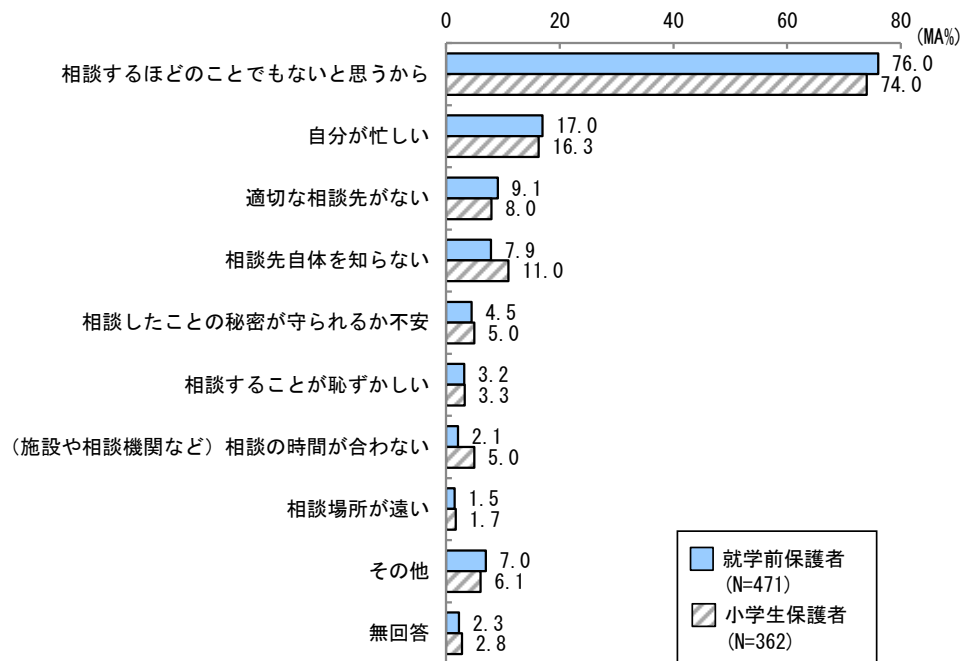
※上位10項目

※前回調査とは一部選択肢が異なります。

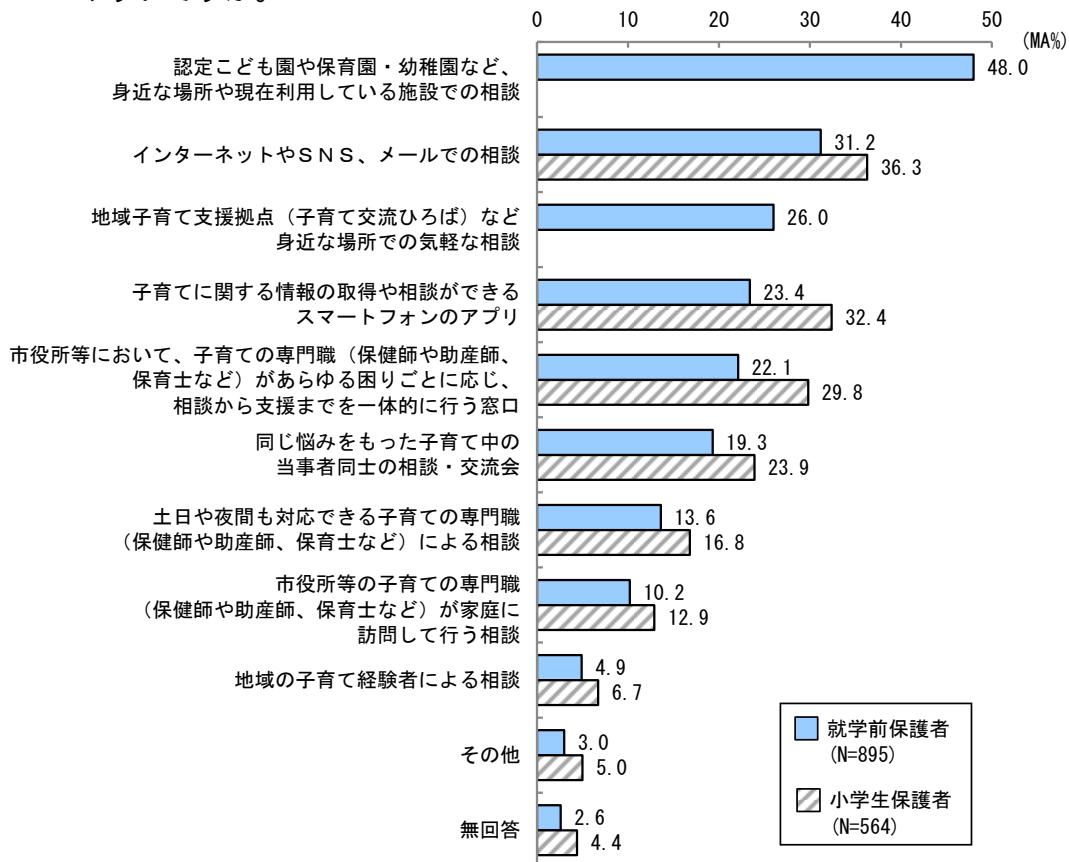
■図表2-2 子育てに関する困りごとについて、相談したことはありますか。



■図表2-3 相談したことがない理由は何ですか。



■図表2-4 子育てに関する困りごとに具体的に対応するために、どのような相談先があれば相談しやすいですか。



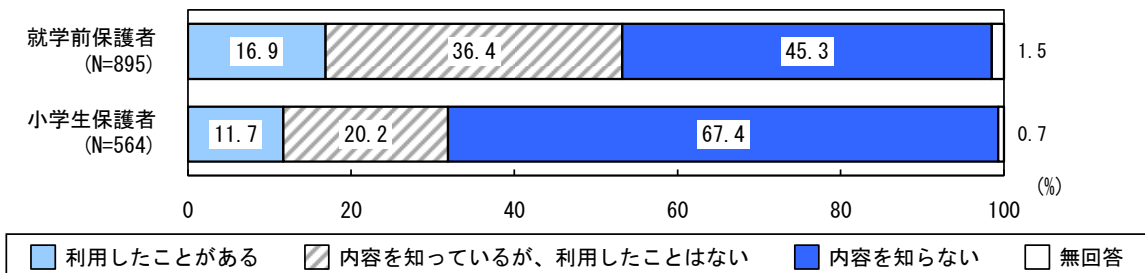
※回答制限数以上の回答も有効として集計

※小学生保護者調査では、「地域子育て支援拠点（子育て交流ひろば）など身近な場所での気軽な相談」「認定こども園や保育園・幼稚園など、身近な場所や現在利用している施設での相談」は選択肢に含まれていません。

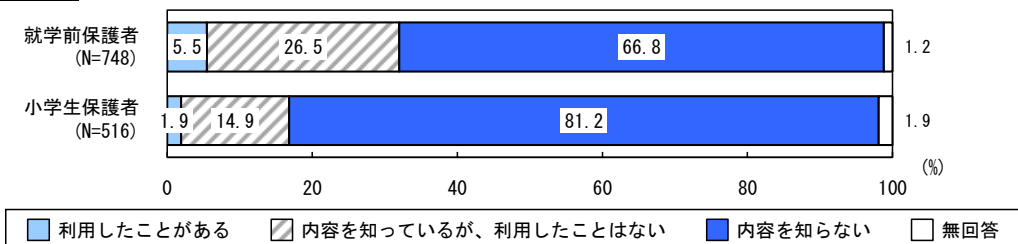
### (3) チャッピーサポートセンターの利用（認知）状況

● 「チャッピーサポートセンター（子育て世代包括支援センター）」については、「利用したことがある」が就学前16.9%、小学生11.7%となっており、「内容を知らない」が就学前45.3%、小学生67.4%となっています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「利用したことがある」が増加し、「内容を知らない」が減少しています。（■図表3-1）

■図表3-1 あなたは「チャッピーサポートセンター（子育て世代包括支援センター）」を利用したことがありますか。



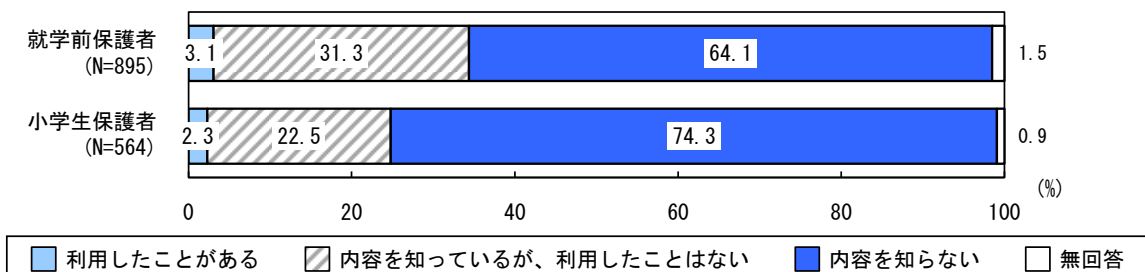
#### 前回（2018年）調査



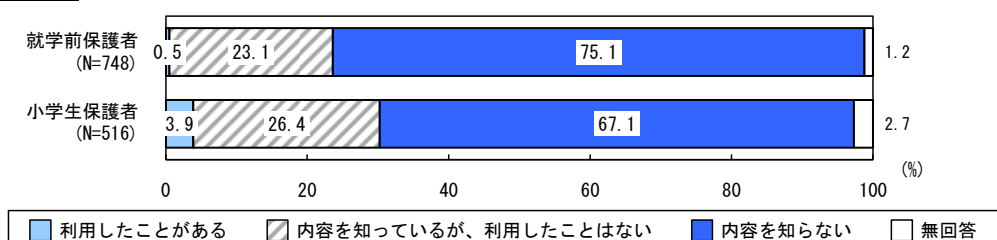
### (4) 家庭児童相談室の利用状況

● 家庭児童相談室を「利用したことがある」は就学前3.1%、小学生2.3%となっています。「内容を知らない」が就学前64.1%、小学生74.3%となっています。前回調査と比較すると、「内容を知らない」が就学前では減少し、小学生では増加しています。（■図表4-1）

■図表4-1 子育ての悩みや心配ごとについて相談してもらえる窓口として「家庭児童相談室」を設置していますが、あなたは利用したことがありますか。



#### 前回（2018年）調査



(5) 子育て情報を得ている方法

- 現在子育て情報を得ている方法については、「三田市の広報誌（広報さんだ）」が最も多く、次いで「友人・知人・家族」となっています。
- 今後子育て情報を得るために利用したい方法については、「三田市の広報誌（広報さんだ）」が最も多く、次いで「SNS」となっています。
- 前回調査と比較すると、現在・今後ともに「SNS」が増加しています。（■図表5-1）

■図表5-1 あなたは子育てに関する情報をどのように得ていますか。また今後、どのような方法で情報を得たいと思いますか。（上位5項目）

《現在子育て情報を得ている方法》

(単位：MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前保護者 (N=895)	三田市の広報誌（広報さんだ） 64.2	友人・知人・家族 39.0	SNS（Instagram、LINE、X（イクス）等） 33.2	今通っている施設に設置されているチラシ・ポスター 21.2	三田市のホームページ 17.1
小学生保護者 (N=564)	三田市の広報誌（広報さんだ） 70.6	友人・知人・家族 44.0	三田市のホームページ 22.2	SNS（Instagram、LINE、X（イクス）等） 21.5	地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー） 19.5

※上位5項目

前回（2018年）調査

(単位：MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前保護者 (N=748)	三田市の広報（伸びゆく三田） 81.0	友人・知人・家族 50.1	地域の回覧版 27.4	SUNだっこメール（子育て応援メール） 26.7	公共施設のチラシ・ポスター 26.6
小学生保護者 (N=516)	三田市の広報（伸びゆく三田） 81.0	友人・知人・家族 51.4	地域の回覧版 35.9	地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー） 31.0	公共施設のチラシ・ポスター 28.1

※上位5項目

《今後子育て情報を得るために利用したい方法》

(単位：MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前保護者 (N=895)	三田市の広報誌（広報さんだ） 43.9	SNS（Instagram、LINE、X（イクス）等） 38.5	友人・知人・家族 26.5	スマホアプリ 20.7	三田市のホームページ 18.3
小学生保護者 (N=564)	三田市の広報誌（広報さんだ） 49.3	SNS（Instagram、LINE、X（イクス）等） 30.7	友人・知人・家族 27.0	スマホアプリ 24.1	三田市のホームページ 23.9

※上位5項目

前回（2018年）調査

(単位：MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前保護者 (N=748)	三田市の広報（伸びゆく三田） 65.4	友人・知人・家族 38.9	三田市のホームページ 28.7	地域の回覧版 25.7	公共施設のチラシ・ポスター 24.1
小学生保護者 (N=516)	三田市の広報（伸びゆく三田） 61.6	友人・知人・家族 35.7	地域の回覧版 27.5	地域情報誌（タウン誌、フリーペーパー） 24.4	三田市のホームページ 23.4

※上位5項目

※回答制限数以上の回答も有効として集計

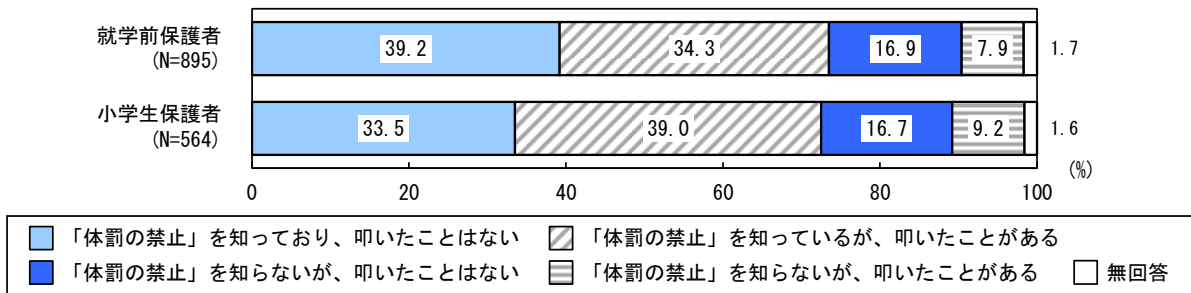
※一部選択肢が異なります。

# 体罰

## (1) 子どもを叩いた経験

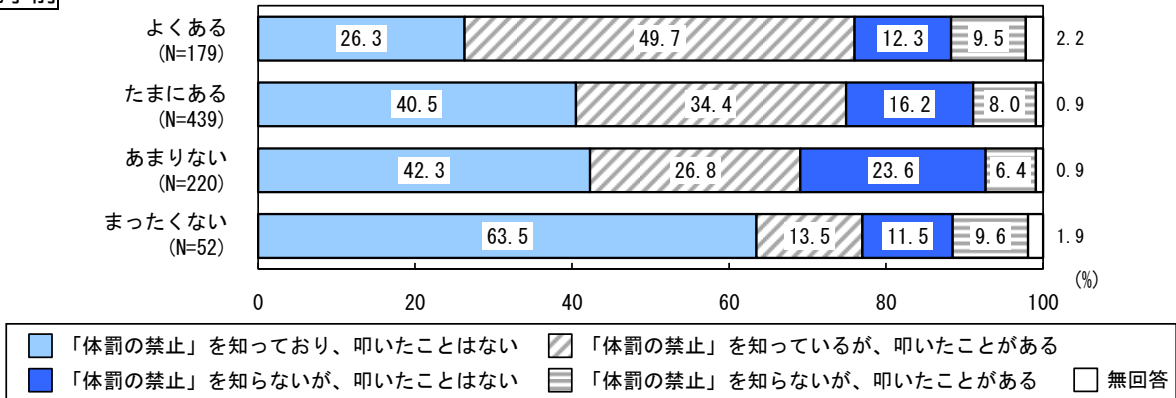
- 「体罰の禁止」を知っているが、叩いたことがある」「体罰の禁止」を知らないが、叩いたことがある』を合わせた『子どもを叩いたことがある』は、就学前 42.2%、小学生 48.2% となっています。子育ての負担感別でみると、就学前・小学生のいずれも、子育てに負担を感じている人ほど、『子どもを叩いたことがある』が多くなっています。(■図表 1-1)
- 子どもを叩いた理由については、就学前では「その場で問題行動をすぐにやめさせるため」、小学生では「口で言うだけでは子どもが理解しないから」が過半数を占め、最も多くなっています。(■図表 1-2)

■図表1-1 「体罰の禁止（体罰その他の児童の心身の健全な発達に有害な影響を及ぼす言動をしてはならない）」が法律に定められました。あなたは、育児をしているなかで、子どもを叩いたことがありますか。

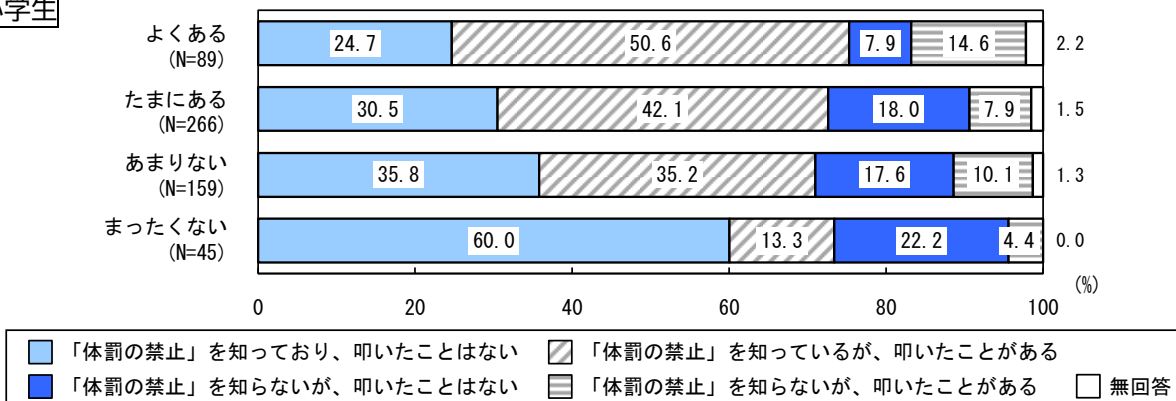


### 《子育ての負担感別 子どもを叩いたことがあるか》

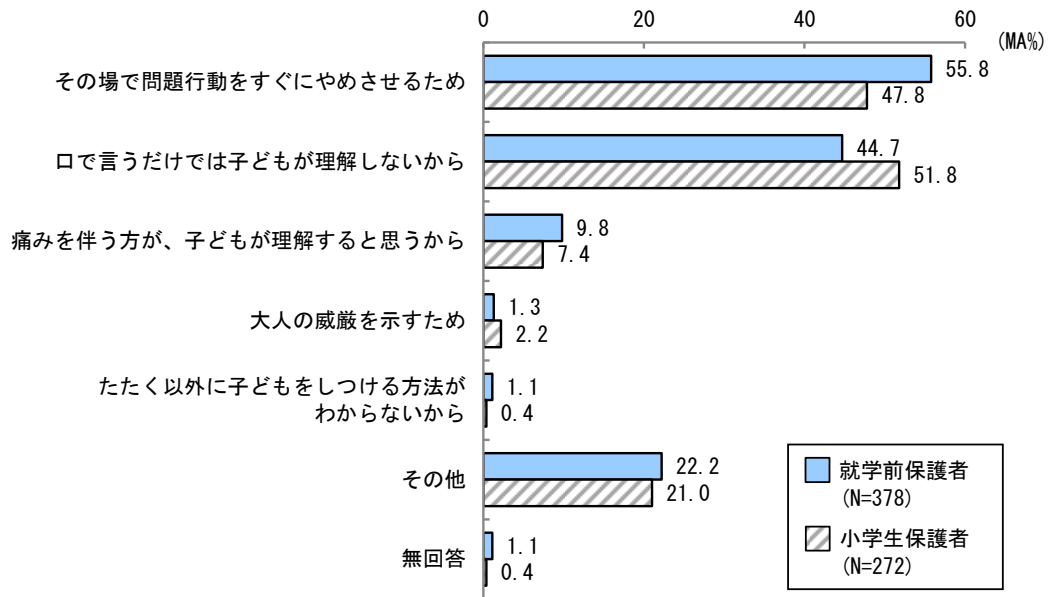
#### 就学前



#### 小学生



■図表1-2 なぜ子どもを叩いたと思いますか。



## 三田市の子育て環境

### (1) 三田市の子育て環境について

● 子どもの遊びや体験活動の機会の場として、今後利用したいと思う公共施設については、就学前で「外で子どもが遊べる施設（公園）」、小学生で「アウトドア・自然を体験できる施設（野外活動センターなど）」が6割を超えて最も多くなっています。（■図表1-1）

■図表1-1 あなたが子どもの遊びや体験活動の機会の場として、今後、利用したいと思う公共施設をお答えください。（上位5項目）

		(単位：MA%)				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
就学前保護者 (N=895)	外で子どもが遊べる施設（公園） 66.0	アウトドア・自然を体験できる施設（野外活動センターなど） 47.8	未就学児が遊べる施設（多世代交流館ふらっとなど） 34.6	スポーツなどができる施設（駒ヶ谷運動公園、城山運動公園、ふれあいプールなど） 31.7	学習・社会見学ができる施設（有馬富士自然学習センター、ふるさと学習館など） 26.8	
小学生保護者 (N=564)	アウトドア・自然を体験できる施設（野外活動センターなど） 61.2	外で子どもが遊べる施設（公園） 54.3	スポーツなどができる施設（駒ヶ谷運動公園、城山運動公園、ふれあいプールなど） 50.0	学習・社会見学ができる施設（有馬富士自然学習センター、ふるさと学習館など） 30.3	読書活動ができる施設（図書館） 27.3	

※上位5項目

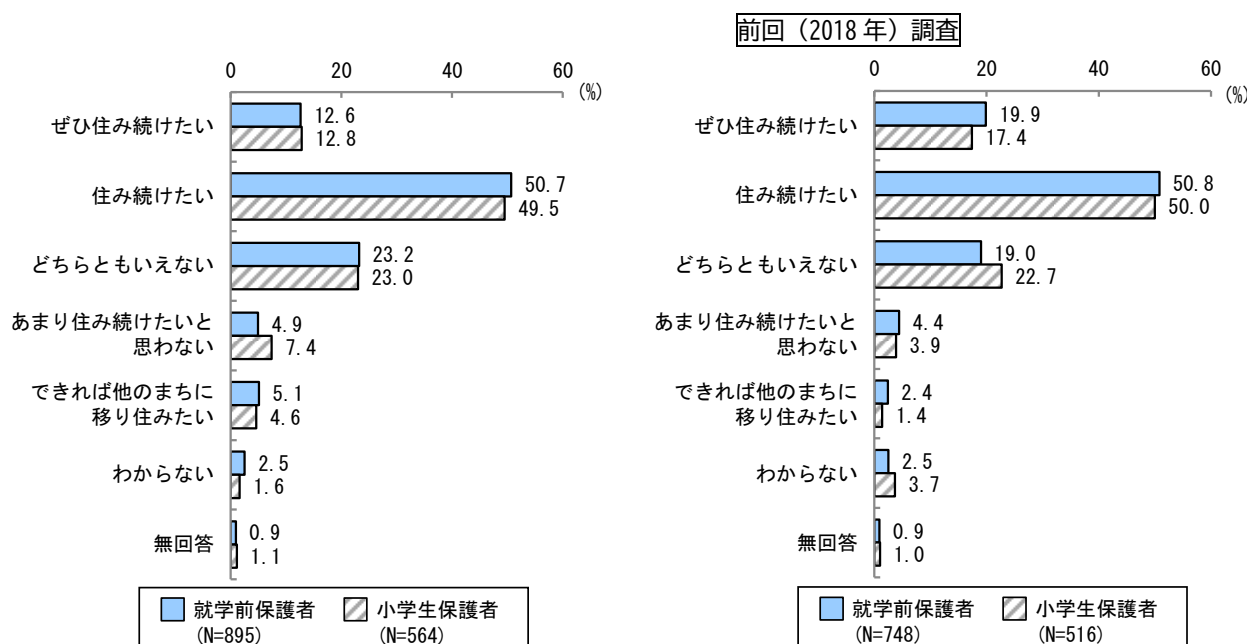
※回答制限数以上の回答も有効として集計

※小学生保護者調査では、「未就学児が遊べる施設（多世代交流館ふらっとなど）」「地域で園庭開放や各種イベントなどを行っている保育所、認定こども園、幼稚園」は選択肢に含まれていません。

## (2) 定住意向、市が力を入れるべき子育て支援

- 三田市に「ぜひ住み続けたい」「住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』は、就学前・小学生のいずれも6割を超えています。前回調査と比較すると、就学前・小学生のいずれも「ぜひ住み続けたい」が減少しています。(■図表2-1)
- 三田市が力を入れるべきことについて、就学前・小学生のいずれも、「子育ての経済的負担の軽減」が最も多く、次いで、「仕事と子育てが両立できる雇用環境づくりや就労支援」「多様な保育・教育サービスの充実」となっています。(■図表2-2)

■図表2-1 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、三田市は子どもを育てながら住み続けたいまちだと思いますか。



■図表2-2 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりをすすめていく上で、三田市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(上位10項目)

順位	就学前保護者				小学生保護者			
	今回 (2023年) 調査 (N=895)	前回 (2018年) 調査 (N=748)	今回 (2023年) 調査 (N=564)	前回 (2018年) 調査 (N=516)	今回 (2023年) 調査 (N=895)	前回 (2018年) 調査 (N=748)	今回 (2023年) 調査 (N=564)	前回 (2018年) 調査 (N=516)
第1位	子育ての経済的負担の軽減	69.5	子育ての経済的負担の軽減	65.6	子育ての経済的負担の軽減	64.0	子育ての経済的負担の軽減	57.8
第2位	仕事と子育てが両立できる雇用環境づくりや就労支援	42.7	多様な保育・教育サービスの充実	49.5	仕事と子育てが両立できる雇用環境づくりや就労支援	41.0	多様な保育・教育サービスの充実	39.0
第3位	多様な保育・教育サービスの充実	40.6	仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり	44.5	多様な保育・教育サービスの充実	34.4	仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり	37.8
第4位	子育てがしやすい住環境の整備	27.8	子育てがしやすい住環境の整備	34.2	子育てがしやすい住環境の整備	23.2	安全・安心な生活環境づくりの推進	35.9
第5位	質の高い幼児教育・保育の充実	22.0	母子保健・医療の充実	33.8	安全・安心な生活環境づくりの推進/学校や家以外の子どもの居場所づくり	22.2	生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実	35.5
第6位	母子保健・医療の充実	21.6	安全・安心な生活環境づくりの推進	33.3	母子保健・医療の充実	21.5	子育てがしやすい住環境の整備/母子保健・医療の充実	29.3
第7位	安全・安心な生活環境づくりの推進	21.5	生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実	28.1	母子保健・医療の充実	21.5	安全・安心な生活環境づくりの推進	29.3
第8位	多子世帯に対する支援の充実	20.9	自然とのふれあいのある環境整備	16.3	生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実	20.7	自然とのふれあいのある環境整備	19.0
第9位	学校や家以外の子どもの居場所づくり	20.9	子育て相談・情報機能の強化	12.0	多子世帯に対する支援の充実	18.6	障害がある子どもやその家庭に対する支援	14.7
第10位	生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実	19.4	障害がある子どもやその家庭に対する支援/地域の実情に応じた幼児教育の充実	11.4	自然とのふれあいのある環境整備	15.2	子どもの権利の尊重・擁護	10.7

※上位10項目

※回答制限数以上の回答も有効として集計

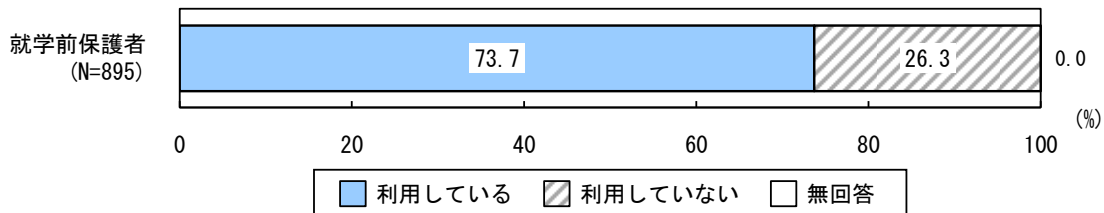
※前回調査とは一部選択肢が異なります。

# 子ども・子育て支援事業

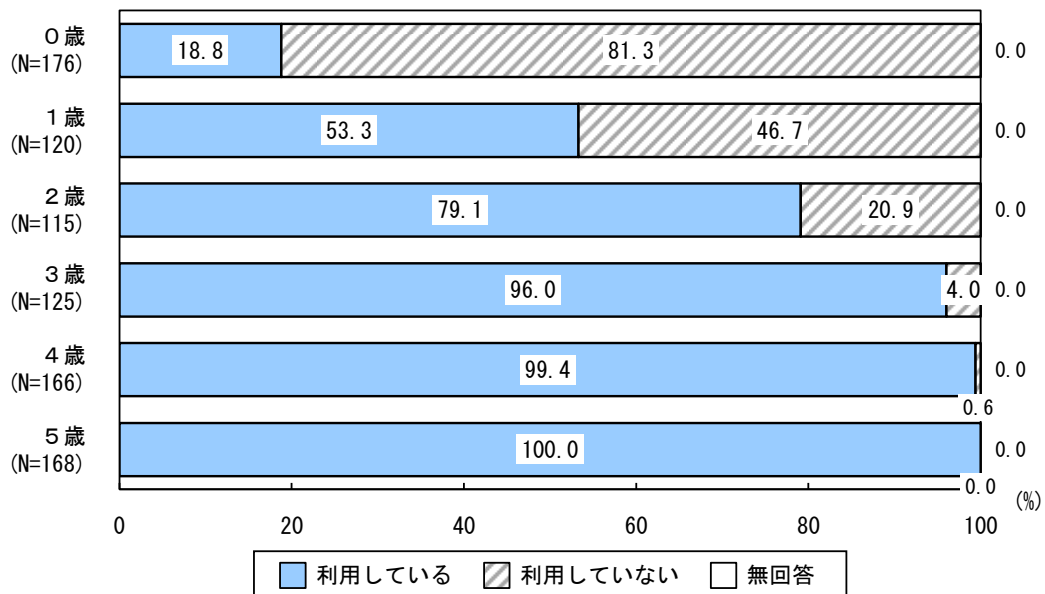
## (1) 定期的な教育・保育事業・施設の利用

- 就学前の73.7%が「定期的な教育・保育事業」を利用していると回答しています。子どもの年齢別にみると、0歳での利用は18.8%で、年齢が上がるにつれ「利用している」が多くなっています。前回調査と比較すると、「利用している」が増加しています。(■図表1-1)
- 「定期的な教育・保育事業」を利用している就学前児童については、「認定こども園【2号・3号認定(保育利用)】」が32.1%で最も多くなっています。(■図表1-2)
- 土曜日と日曜日・祝日の定期的な保育の事業の利用希望は、土曜日については27.6%、日曜日・祝日については13.7%が、月に1～2回以上利用したいと回答しています。(■図表1-3)

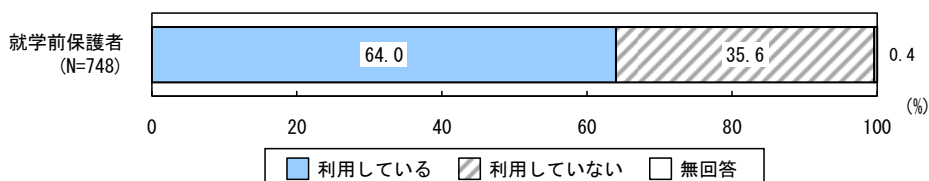
■図表1-1 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。【就学前のみ】



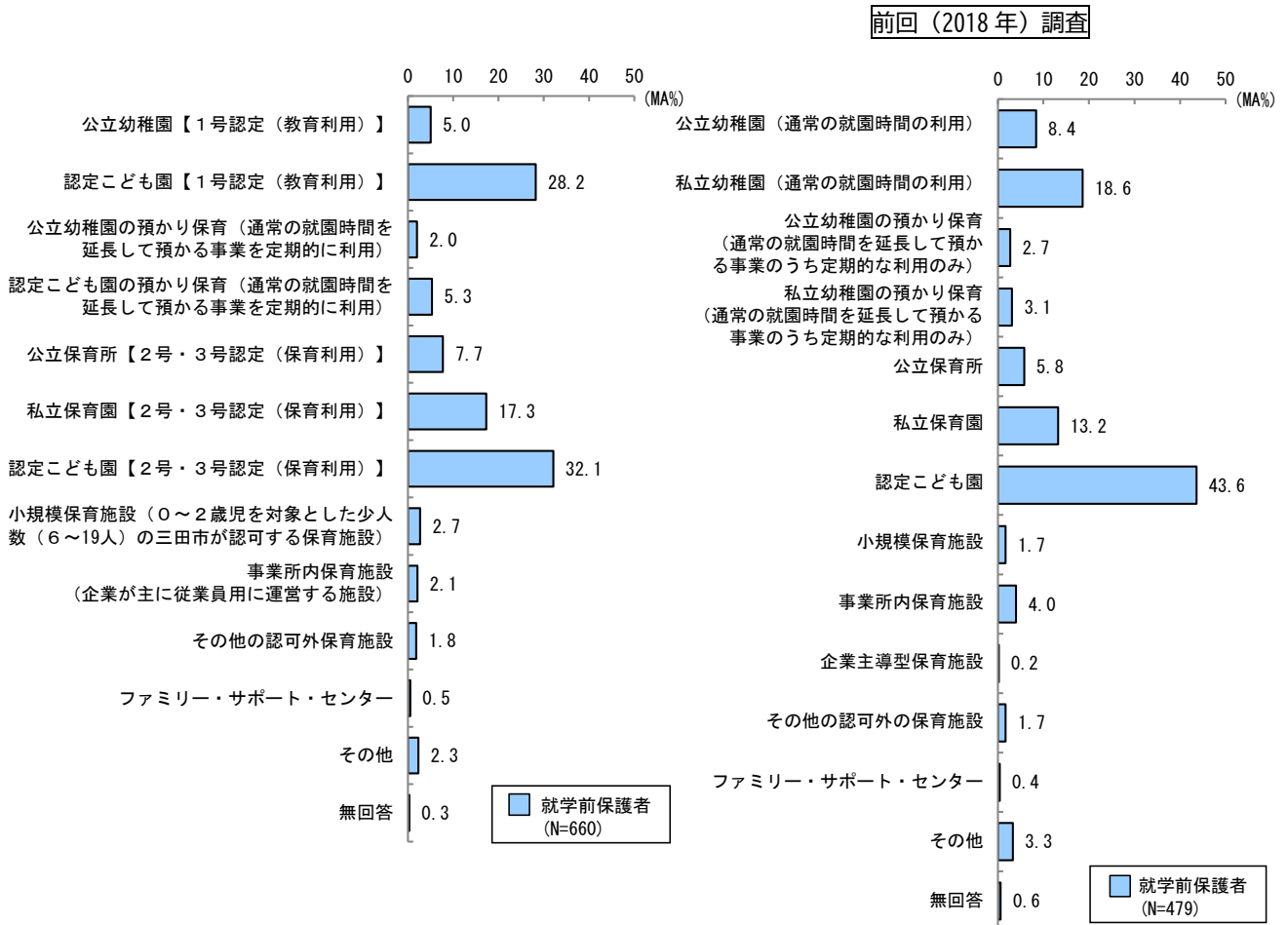
### 《年齢別》



### 前回(2018年)調査



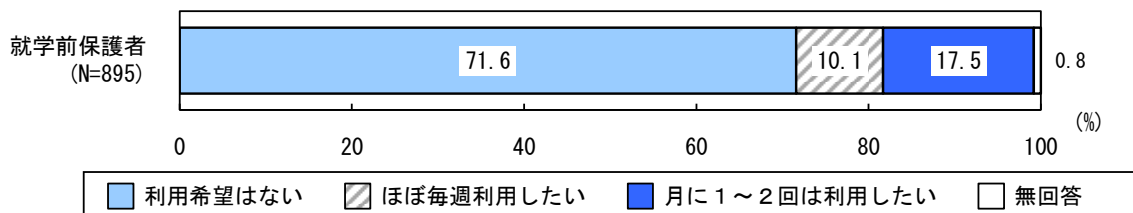
■図表1-2 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【就学前のみ】



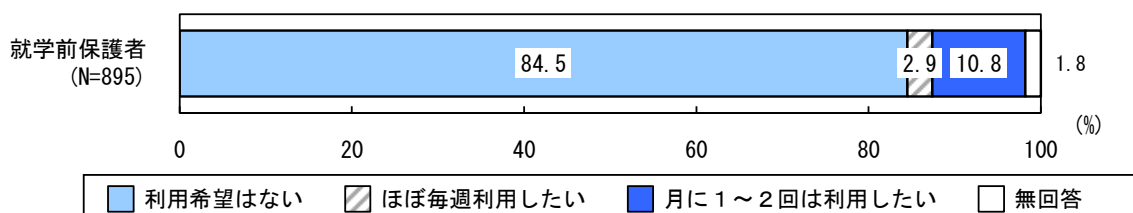
※前回調査とは一部選択肢が異なります。

■図表1-3 宛名のお子さんについて、仕事や通学、家族の介護等の理由で、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な保育の事業の利用希望はありますか。【就学前のみ】

《土曜日の利用希望》



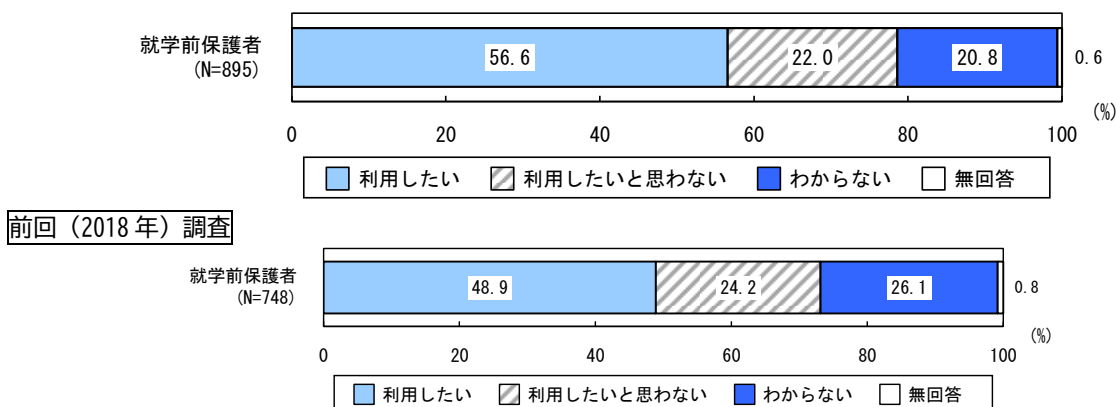
《日曜日・祝日の利用希望》



## (2) 就学前児童の放課後児童クラブの利用

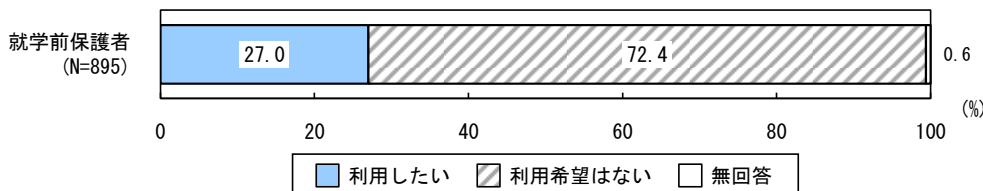
- 放課後児童クラブについては、就学前の過半数が「利用したい」と回答しています。前回調査と比較すると、「利用したい」が増加しています。(■図表 2-1)
- 放課後児童クラブの土曜日や日曜日・祝日の利用希望については、土曜日は 27.0%、日曜日・祝日は 12.6%の利用希望があります。(■図表 2-2)

■図表2-1 宛名のお子さんについて、小学校に入学したら、放課後児童クラブ(いわゆる学童保育)を利用したいと思いますか。【就学前のみ】

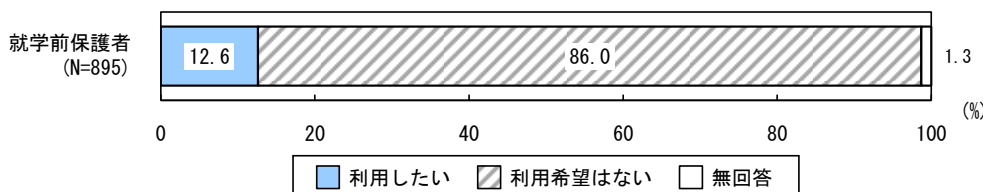


■図表2-2 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の、放課後児童クラブの利用希望はありますか。【就学前のみ】

### 《土曜日の利用希望》



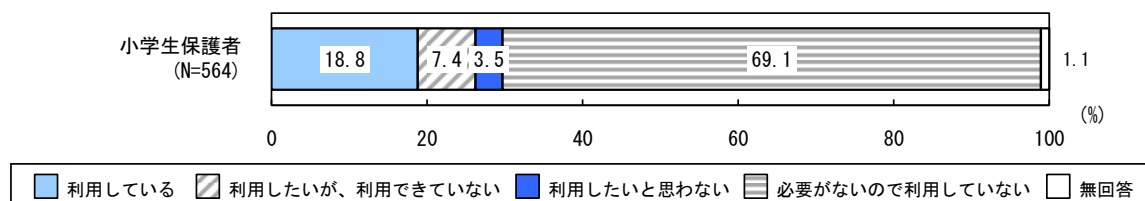
### 《日曜日・祝日の利用希望》



## (3) 小学生の放課後児童クラブの利用

- 小学生の放課後児童クラブの利用状況については、「利用している」が 18.8%となっています。(■図表 3-1)

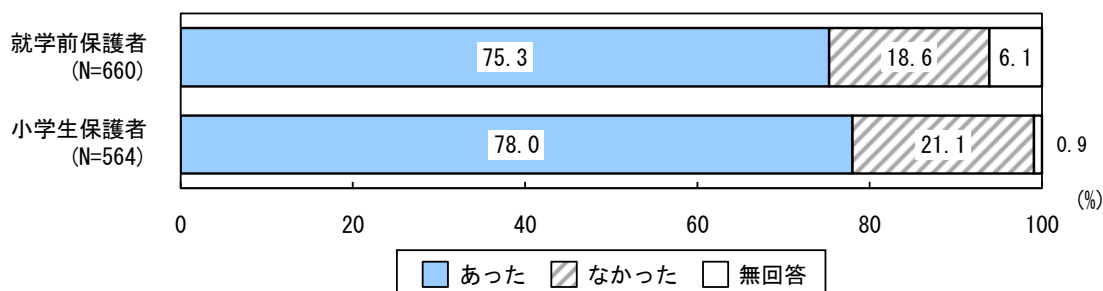
■図表3-1 宛名のおさんは現在、放課後児童クラブ(いわゆる学童保育)を利用していますか。【小学生のみ】



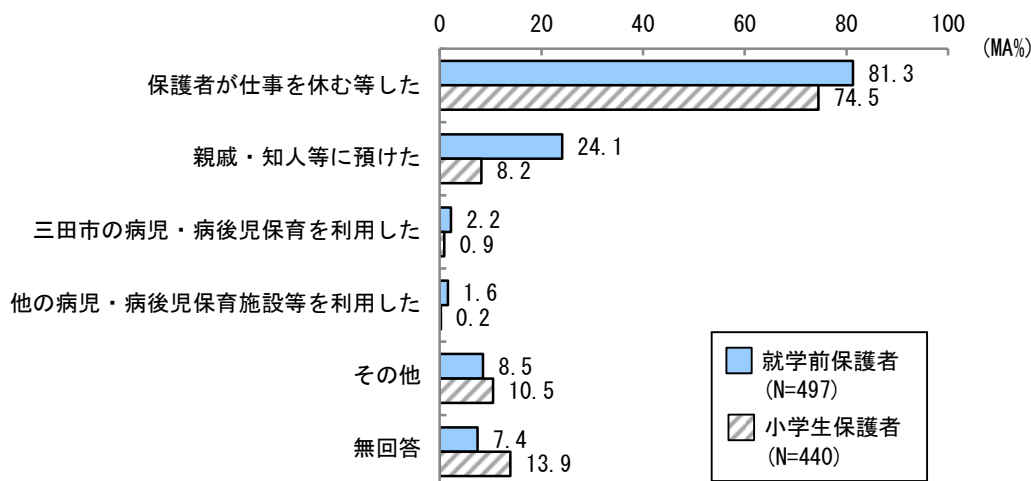
#### (4) 病児・病後児保育の利用

- 子どもの病気やケガで定期的な教育・保育事業を利用できなかったり、学校を休まなければならなかったことは、就学前で 75.3%、小学生で 78.0%が「あった」と回答しています。(■図表 4-1)
- 子どもの病気やケガで定期的な教育・保育事業を利用できなかったり、学校を休まなければならなかった際の対応については、就学前・小学生のいずれも「保護者が仕事を休む等した」が7割を超え最も多くなっています。(■図表 4-2)
- 病児・病後児保育を利用しなかった理由については、就学前・小学生のいずれも、「保護者の勤務調整や預け先等の都合がつくため」が最も多くなっています。就学前では、「慣れないところに子どもを預けるのは難しい」「利用するための手続きがわかりにくい」も3割を超えています。(■図表 4-3)

■図表4-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の利用ができなかったことはありますか。(小学生保護者調査では「この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければいけなかったことはありますか。」)



■図表4-2 その際、どう対応しましたか。



■図表4-3 三田市の病児・病後児保育を利用しなかった理由は何ですか。(上位5項目)

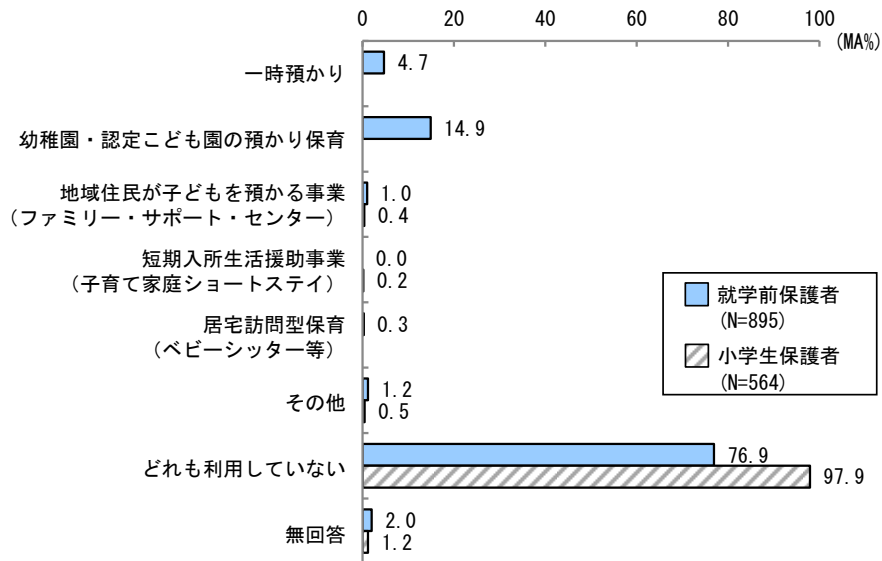
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
就学前保護者 (N=453)	保護者の勤務調整や預け先等の都合がつくため 37.1	慣れないところに子どもを預けるのは難しい 34.4	利用するための手続きがわかりにくい 32.0	利用料を負担に感じる 27.2	場所や時間帯が利用しにくい 26.5
小学生保護者 (N=375)	保護者の勤務調整や預け先等の都合がつくため 47.5	利用するための手続きがわかりにくい 21.9	慣れないところに子どもを預けるのは難しい 20.5	利用料を負担に感じる 18.1	三田市の病児・病後児保育があることを知らなかった 17.6

※上位5項目

(5) 不定期に利用している事業

- 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業については、就学前では「幼稚園・認定こども園の預かり保育」14.9%、「一時預かり」4.7%となっています。「どれも利用していない」は就学前 76.9%、小学生 97.9%となっており、特に小学生については、ほとんど利用がありません。(■図表 5-1)

■図表5-1 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

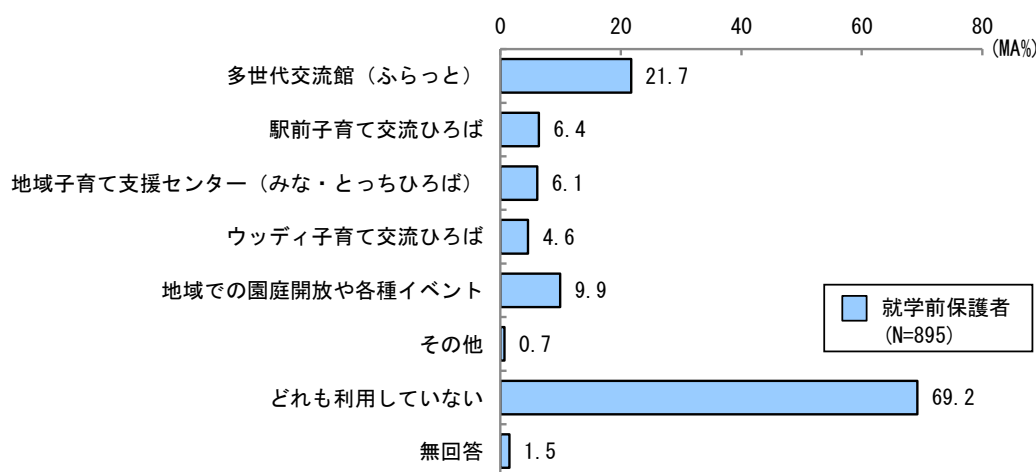


※小学生保護者調査では、「一時預かり」「幼稚園・認定こども園の預かり保育」「居宅訪問型保育 (ベビーシッター等)」は選択肢に含まれていません。

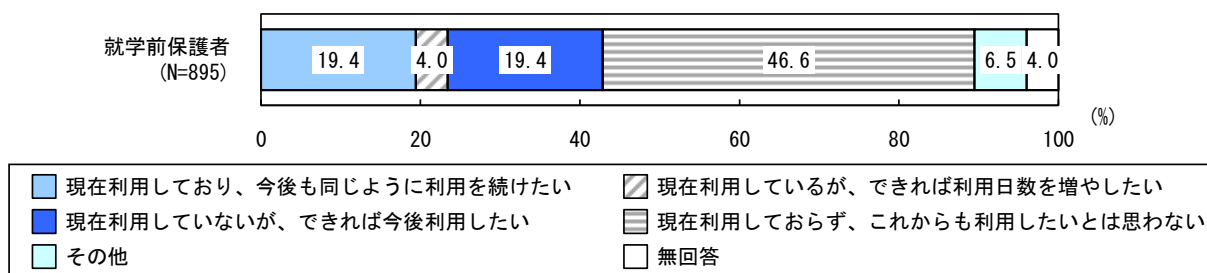
## (6) 就園前の乳幼児向けの事業の利用

- 就園前の乳幼児向けの事業の中では、「多世代交流館（ふらっと）」が最も多く利用されています。「どれも利用していない」は69.2%となっています。（■図表6-1）
- 「地域子育て支援拠点事業」（子育て交流ひろば）について、「現在利用しており、今後も同じように利用を続けたい」「現在利用しているが、できれば利用日数を増やしたい」「現在利用していないが、できれば今後利用したい」を合わせた『利用意向あり』と回答した人は、42.8%となっています。前回調査と比較すると、『利用意向あり』が減少しています。（■図表6-2）

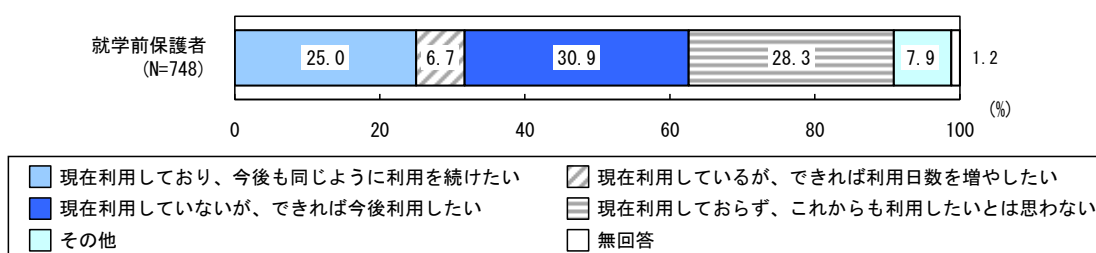
■図表6-1 宛名のお子さんは現在、下記の就園前の乳幼児向けの事業を利用していますか。  
【就学前のみ】



■図表6-2 問21①の「地域子育て支援拠点事業」（子育て交流ひろば）の利用状況についてご記入ください。【就学前のみ】



### 前回（2018年）調査



## (7) 産後ヘルパー事業・産後ケア事業の利用

- 産後の支援の利用希望日数については、いずれの事業も「0日」が3割を占め最も多くなっています。次いで、産後ヘルパー（家事・育児支援）では「6～10日」「21～30日」が、産後ケア（宿泊型・日帰り型・訪問型）では「1～5日」「6～10日」が2割前後を占めています。（■図表 7-1）

■図表7-1 あなたは産後の支援（※産後ヘルパー事業・産後ケア事業）について、何日くらい利用したかった（利用したい）と思いますか。【就学前のみ】

(%)

事業	回答者数	0日	1～5日	6～10日	11～15日	16～20日	21～30日	31日以上	無回答
産後ヘルパー（家事・育児支援）	895	33.6	8.3	17.0	6.5	2.8	16.2	5.9	9.7
産後ケア（宿泊型）	895	34.7	20.9	17.7	2.6	0.3	2.5	0.8	20.6
産後ケア（日帰り型）	895	32.4	20.1	15.2	2.9	1.2	3.7	1.8	22.7
産後ケア（訪問型）	895	30.5	23.0	15.8	1.7	1.1	5.1	2.7	20.1